令和８年勝浦町マラソン議会（ひな会議）会議録第３日目

１　招集年月日　令和８年３月３日

１　招 集 場 所　勝浦町役場議場

１　開閉日時及び宣告

開　議　３月３日　午前９時29分　　議　長　　松　田　貴　志

散　会　３月３日　午後４時12分　　議　長　　松　田　貴　志

１　出席及び欠席議員

○出席議員（10名）

１番	内　谷　安　宏	２番	福　井　裕　美
３番	長　尾　隆　資	４番	玉　置　　守
５番	花　房　勝　一	６番	瀬　戸　直　一
７番	美　馬　友　子	８番	松　田　貴　志
９番	節　　公　一	10番	井　出　美智子

○欠席議員（０名）

１　会議録署名議員

１番	内　谷　安　宏	６番	瀬　戸　直　一

１　地方自治法第121条第１項により説明のために出席した者の職及び氏名

町　　長	野　上　武　典	副　町　長	海　川　好　史
教　育　長	大久保　康　雄	政　策　監	野　上　佳　孝
福祉課長	長　友　清　美	農業振興課長	西　濵　浩　史
上下水道課長	大　上　誉　司	教育委員会事務局長	石　木　正　昭
福祉課課長補佐	杉　山　優　子	農業振興課課長補佐	瀧　本　佐智子
上下水道課課長補佐	髙　田　悦　尚		

１　職務のため出席した者の職氏名

事 務 局 長　　松　本　博　文

１　議事日程（第３号）

開議宣言

日程第１　議案第15号　令和８年度勝浦町一般会計予算について

日程第２　議案第16号　令和８年度勝浦町国民健康保険特別会計予算について

日程第３　議案第17号　令和８年度勝浦町住宅新築資金等貸付特別会計予算について

日程第４　議案第18号　令和８年度勝浦町介護保険特別会計予算について

日程第５　議案第19号　令和８年度勝浦町後期高齢者医療特別会計予算について

日程第６　議案第20号　令和８年度勝浦町物産販売特別会計予算について

日程第７　議案第21号　令和８年度勝浦町簡易水道事業会計予算について

日程第８　議案第22号　令和８年度勝浦町農業集落排水事業会計予算について

日程第９　議案第23号　令和８年度勝浦町病院事業会計予算について

１　本日の会議に付した事件

日程第１から日程第９まで（第３号）

１　会議の経過

別紙のとおり

～～～～～～～～～～～～～～～～

午前９時29分　開議

○議長（松田貴志君）　ただいまから令和８年勝浦町マラソン議会ひな会議を開きます。

福井議員から遅刻の届けが出ていますので，ご報告いたしておきます。

本日の議事日程は，お手元へ配付のとおりでございます。

～～～～～～～～～～～～～～～～

○議長（松田貴志君）　昨日に引き続き，議案第15号から議案第23号について詳細説明を求めます。

初めに，福祉課関係について詳細説明を求めます。

長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　おはようございます。

令和８年度勝浦町一般会計当初予算，福祉課関係について説明をさせていただきます。

予算額８億5,906万1,000円で，前年度より694万円の増となりました。

令和８年度の主な事業として５点掲載してありますので，マネジメントシートで説明させていただきます。

まず，１つ目です。

３款１項２目障害者福祉費の第８期障害福祉計画，第４期障害児福祉計画です。現在の第７期計画は，令和６年度から令和８年度までの３年間で終了するため，次期の第８期計画を策定します。事業費は，アンケート調査等委託料が583万円，３回開催予定の策定委員報酬やお茶代等を合わせて総額597万7,000円になります。

続きまして，２つ目です。

３款１項３目高齢者移動支援助成事業でございます。現在，自ら運転ができない要支援１，要支援２，または75歳以上の非課税の方を対象にタクシー券を助成しています。高齢者の足がないという意見を受けまして，福祉課では高齢者がひきこもりにならないよう高齢者の在宅生活を支援するため，助成対象の要件である住民税非課税という所得制限を撤廃することにいたしました。チケットの交付時期は７月から翌年６月までの１年間としておりますので，今年度は７月交付分から適用になります。事業費は，印刷製本費が６万5,000円，助成金は317万5,000円を見込み，総額324万円にな

ります。

３つ目です。

３款１項３目高齢者補聴器購入費助成事業です。事業内容は，身体障害者手帳の交付を受けることができない程度の軽度難聴者に対して補聴器購入費用の一部を助成します。対象者は，65歳以上の方で両耳の聴力が40デシベル以上70デシベル未満であって，医師が必要と認めた方になります。事業費は，補聴器購入対象経費の上限が３万円で，10名を想定し，合計30万円を見込んでおります。

続きまして，４つ目です。

３款２項２目産後ケア事業です。助産師の訪問によるケアは２回まで無料で行っておりましたが，２回目以降もフォローが必要な方が増えていることから利用回数を増やし，アウトリーチ型，デイサービス型，宿泊型の産後ケア事業の中でトータル５回まで利用可能とします。事業費は，謝礼31万5,000円，産後ケア事業等委託料は223万7,000円で，ほかに通信運搬費と消耗品費，また会計年度任用職員に係る給料をこの科目で支払いを行っておりますので，合わせて総額802万円になります。

５つ目です。

４款１項３目子育て支援サイト作成事業です。目的は，町のホームページ内に子育て支援サイトを作成し，子育て支援サービスの周知を強化するものです。事業内容は，サイトを作ることで目的別，年齢別の検索ができ，子育てサイトへのアクセスが簡単に行えるようにします。事業費は，サイト作成委託料が77万円になります。

続いて，予算概要を説明いたします。

内容等昨年度から変更のあった主なものを説明いたします。

事業番号40001社会福祉費です。前年度対比が増額となっている理由としましては，社協の補助金について，人件費の増額，給料や福利厚生費のベースアップによるものです。

事業番号40005障害者福祉費については，マネジメントシートで説明した計画策定委託料や標準化システムの使用料が増加の主な原因です。

事業番号40011地域生活支援事業，こちらはサルビア職員の給料ベースアップ，また日常生活用具の上限を令和７年10月からアップしておりますので，それに伴う増額になります。

40013障害者総合支援法給付事業，こちらはヘルパーや施設入所など障害福祉サービスの給付になります。利用者の月額単価の増額，また新規３名の見込みがあるため，1,705万2,000円の増額になりました。

40014障害児通所支援事業です。障害児等の通所サービスに係る費用でございますが，利用者が増えてきておりますので，新規を４名見込み，1,862万6,000円の増額です。また，通所支援事業所を利用する３歳から５歳児の副食費の助成も令和７年度同様，行うこととしております。

事業番号40072介護施設等整備事業901万9,000円の減。令和７年度には，喜楽苑建て替えに係る備品の補助金を計上しておりましたが，それに伴う減額です。

事業番号40030保育等促進事業707万4,000円の減。保育園の運営費です。公定価格は上がっておりますが，児童数が減少したことで減額になっております。また，乳児等通園支援事業に係る経費として93万6,000円を計上しております。また，３歳以上の主食補助も引き続き行うこととし，102万6,000円を計上しております。

事業番号40046児童手当94万1,000円の減です。こちらも，出生見込み数減に伴うものになります。

40034放課後児童健全育成事業114万5,000円の増額。こちらは，学童に係る補助金ですが，国の補助基準額が変更になったための増額になっております。

続きまして，40036子どもはぐくみ医療129万7,000円の減額。こちらは，実績に基づき算定をしておりますが，こちらも子供数の減少により減額となっております。

事業番号40038予防接種等事業です。1,223万4,000円の減額です。令和７年度は，65歳以上から５歳刻みで100歳までを対象とした高齢者の帯状疱疹ワクチンの接種が加わり，接種率を55％と見込み算定をしましたが，現在は21％であるため，実績を見込み減額をいたしました。また，ワクチンの単価も昨年度はまだ金額が確定しておらず，２万750円で算定をしておりましたが，不活化ワクチン１万1,791円，生ワクチンが4,591円となりましたので，それに伴うよう算定をし直ししてあります。また，任意インフルエンザ予防接種は，子供や妊婦を対象に１回目2,000円，２回目1,000円の助成を行っておりますが，経鼻ワクチンを利用される方も増えていることから，鼻腔内噴霧を使用された場合は4,000円の助成を行うことにします。また，妊娠28週から37週の妊婦対象にＲＳウイルスワクチンが定期接種に位置づけられたことから，委託

料を59万4,000円計上しております。

事業番号40044健康増進事業です。令和７年度に健康管理システムの標準化に係る委託料を2,487万2,000円計上しておりましたが，補正でも説明をいたしましたが，通常であればこの額が令和８年度には減額となりますが，一部８年度に842万5,000円を計上し直ししてあります。また，標準化に係るシステム改修や使用料に541万8,000円計上してあるため，全体では1,244万9,000円の減額となっております。

事業番号40045母子衛生費です。事業全体では，健診の委託料を実績から見込み減額となっておりますが，８年度から作業療法士や保健師が保育園を巡回し，５歳児健診までのフォローとして園児の支援や情報共有を行うため，作業療法士の謝礼を10万8,000円追加で計上してあります。

続きまして，介護保険特別会計当初予算の説明をさせていただきます。

予算額９億6,321万円です。前年度より1,473万2,000円の減額となっております。

主な事業をマネジメントシートで説明いたします。

勝浦町高齢者福祉計画，第10期介護保険事業計画策定事業でございます。前回の第９期計画は，令和６年度から８年度までの計画を策定いたしました。次期の10期計画は，令和９年度から11年度までの３年間になりますが，前回同様に業者確保や担当の業務負担を考慮し，２か年で作成をしております。令和７年度は，ニーズ調査や在宅介護の実態調査を行いました。令和８年度は，在宅介護実態調査の集計や分析，認定及び給付データの分析や事務量の推計を行い，策定委員会を開催し，計画の策定を行います。事務費は，委託料が298万9,800円で，時間外手当や通信運搬費を合わせて総額322万8,500円になります。

続きまして，事業別予算概要の主なものを説明いたします。

事業番号41000一般管理費でございます。介護保険指定事業者等管理システム導入委託料や使用料を47万8,940円計上しております。町所管の介護事業所の申請等の内容を登録するため，これまでは県が対応してくれておりましたが，町で入力が必要となったため，システムを導入いたします。また，標準化に係る利用料102万円を計上したため，前年度より増額となっております。

事業番号41010介護サービス等諸費，前年度比1,767万円の減額。令和５年度から令和７年度の実績や伸び率を計算し，令和８年度の見込みを算出していますが，施設サ

ービスや地域密着サービスに係る給付が減ったため，減額となっております。

41012高額介護給付費417万円の増額です。高額介護サービス費支給対象者は若干減ってはきておりますが，１人当たりの費用が上がっていることで実績を見込み，増額となりました。

41013特定入所者介護サービス等費1,430万円の減額です。こちらは，実績に基づき算定し，減額となりました。

41028一般介護予防事業でございます。高齢者健康づくり推進事業委託料を実績に応じて減額しております。また，シニアのためのスマホ教室は，受講者が減少しているため回数を減らし，ＬＩＮＥ講座に焦点を当てて開催するようにしております。介護保険給付費全体では，第９期介護保険事業計画における計画値に対して，令和８年度予算額も計画値に収まる見込みとなっております。

以上，福祉課からの説明を終わります。

○議長（松田貴志君）　以上で福祉課関連の詳細説明は終了しました。

これより詳細質疑を行います。

福祉課関連について質疑はありませんか。

まずは，一般会計予算から受けます。

内谷議員。

○１番（内谷安宏君）　マネジメントシートで作ってくれてる子育て支援サイトのものですけれども，これ作成委託料で77万円ですけど，その後の更新っていうのはもう職員がやっていけるんでしょうか。

○議長（松田貴志君）　長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　そうです。その後は，全部職員のほうで手作業で今までどおり同じような形で作成して，また許可してっていうような形でしていきます。

○議長（松田貴志君）　内谷議員。

○１番（内谷安宏君）　っていうことは，特別大きなリニューアルがない限りは，もう管理費はかからないっていうことでよろしいでしょうか。

○議長（松田貴志君）　長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　そうです。サイトを作っても，サーバー費等とかは特別に別途は発生しないというふうには聞いております。

○議長（松田貴志君）　内谷議員。

○１番（内谷安宏君）　理解しました。ありがとうございます。

○議長（松田貴志君）　花房議員。

○５番（花房勝一君）　１点目，１つは今の関連で，新しいサイトは町のホームページから入っていけるような形にするんだろうっていうのは想像できるんですが，アプリとの連携とかは考えておるんですか。

○議長（松田貴志君）　長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　アプリのほうから入ったらホームページのほうに今も飛ぶようにはしてるんですけど，そういうふうな連携ができるような方向で進めたいと考えております。

○議長（松田貴志君）　花房議員。

○５番（花房勝一君）　理解しました。

それと次，マネジメントシートの高齢者移動支援助成事業，タクシーチケットの件ですが，対象者がこれから増えるということで，資料の中で課税却下実績っていうのはどういう意味なのかよう分からんのやけど，説明お願いします。

○議長（松田貴志君）　長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　今の要件としたら非課税でない方は却下させていただいてますので，その方がこれだけ実績でおいでだという人数になっております。

○議長（松田貴志君）　花房議員。

○５番（花房勝一君）　申請に来たけど，駄目ですよって断った人がこんだけっていう意味ですか。

○議長（松田貴志君）　長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　そうです。申請を提出していただいて，却下になった方になります。

○議長（松田貴志君）　花房議員。

○５番（花房勝一君）　理解しました。

そしたらあと，これ分からずに申請されたと思うんですけど，これからどのように告知されていくのか。これ以上の人が多分利用してくれると思われるんですけど，そこらどのように考えてますか。

○議長（松田貴志君）　長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　包括のほうに協力もしていただいて，実際どれぐらいの方が必要かっていうのも聞き取りもさせていただいたんですが，おおむね却下になった方が実際に必要でないかっていうようなところではございます。ほんで，実際に課税されてる方は既に車を持たれている方が多いっていうような，今までの話の中でそういった傾向がありましたので，これぐらいの方が実際には申請に来られるんでないかっていうふうには考えております。

○議長（松田貴志君）　花房議員。

○５番（花房勝一君）　免許返納者が年々増えとるっちゅうか，体をもって感じとんですけど，また自分としてはもっと増えるような気がするんです。だから，そういうときの対応っちゅうのは考えてます。

○議長（松田貴志君）　長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　実際に，今も使用率っていうところが半分ぐらいになっておりますので，もし来たとしてもそこの枠の中で何とかできるんでないかっていうふうには考えております。

○議長（松田貴志君）　花房議員。

○５番（花房勝一君）　ほな，今の使用率っていうことで，これ配ったけどこんだけしか使われてないっていう意味ですか。

○議長（松田貴志君）　長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　そうです。実際，申請があって渡してあるんですけど，使わずに済んだっていうようなところです。

○議長（松田貴志君）　花房議員。

○５番（花房勝一君）　理解しました。

○議長（松田貴志君）　今の関連でよろしいですか。

○福祉課長（長友清美君）　はい。

○議長（松田貴志君）　ここの事業費に関しては，一般財源を活用されてます。今，花房議員が言われたように，これから減る方向には行かんのかなっていう多分推定はされてると思うんですが，実際もともとの所得要件というか要件をつけていた部分に関しては，ある程度の所得を確保されてる方は自らの所得なりでそういったサービス

を受けてくださいっていう大きな方針があったと思うんですが，それを覆すだけの包括のほうと相談はされたということですが，申請を却下された方がこれによってどのような影響を受けたかとかの精緻な検証をされた上での今回の対象拡大の方針転換となったのかどうかを説明いただきたいと思います。

長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　免許返納の方に対して県の冊子があるんですけど，その中で実際に所得要件を設けてる町村が勝浦町を含めまして４市町村っていうとこでありましたので，ほかの町村にも合わすような形で今回は所得要件を撤廃させていただきました。

○議長（松田貴志君）　言葉が適正かどうかあれだけど，野放図というか，将来的な財政のことも考えたら全てを受け入れるのもどうかなっていう，私よく今の国政の中で現役世代の負担を減らすっていう観点からも，払える人には払ってもらいたいなっていう思いも持っとんですよ，個人的には。だから，そういった視点も一部では持ちながら，もちろんうちのサービスを他町村にそろえるのも大事だとは思うんですが，影響を受ける方の実際の行動様式，うちの町は人口少ないんである程度包括の方もそういった却下された方々がサービスを受けられないことによってどういった影響を受けているかぐらいは把握できるんちゃうかなって，ごめんよ，簡単には言ようようだけど，できるんちゃうんかなって思うんですよ，きめ細かな相談の中で。だから，そういった部分もいろいろ相談を受ける中で，今回のこれはいいと思うんですが，増えて増えてしてくるんだったらいろいろ方針も考えないかんと思うんで，今後のことについてもう一回ご答弁いただければと思います。

長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　実際に申請される方は，こういった制度があって家の方とかで乗せてくれる方がいないっていうところで，こういうんを使えたらっていうところで申請をしてきていただいてると思います。それが，自分が課税かどうかっていうのを把握されてなくてたまたまこういったようなことになったんですけど，今までの却下の状況を見たら年金だけしかもらってないのに微妙な差でオーバーして却下になったっていうようなところがありますので，そういうところもこちらとしたらそこら辺を工面したいなと思っての結果でございます。

○議長（松田貴志君）　よく理解できました。

また，私が先ほど申した視点も多少持っていただければなとは思いますので，要望にしておきたいと思います。

瀬戸議員。

○６番（瀬戸直一君）　今の関連でお願いします。

助成対象者が要支援者支援１と２，または満75歳以上って書いとんですけど，60代でも困っとる人がおると思うんです。住民税非課税世帯っていうよりも先に60歳代でもいけるような感じにしてもらえたらありがたいなと思うんですが，どうでしょうか。

○議長（松田貴志君）　長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　そこら辺の年齢についても，昨年度検討はしたところなんです。若い方につきましては実際仕事とかも行かれてますので，車を自ら運転されてる方が多いというようなところで去年は見送ったところになります。

どうしても，そういったところで年齢はいってるんですけどそういう所得要件に引っかかって制度が受けれなかったっていうようなところがありましたので，今回はそういう方向で提案をさせていただきました。

○議長（松田貴志君）　瀬戸議員。

○６番（瀬戸直一君）　いや，私が言いたいんは，60代でも今言うた仕事ができない人とかがいらっしゃるじゃないですか。ほなけん，ほういうところにも手当てしてほしいなと思うんです。

○議長（松田貴志君）　長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　年齢が65歳とかでも，要支援１，２っていうのに該当すれば大丈夫にはなっております。

○議長（松田貴志君）　瀬戸議員。

○６番（瀬戸直一君）　ほな，健康な人は車もないんやけどあかんっちゅうことやね，分かりました。

あともう一点，お願いします。

補聴器購入費助成事業で，過去に本事業の助成を受けている方って書いとんやけど，過去にこういうことをしよったんですか。

○議長（松田貴志君）　長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　過去にはないんですが，今後制度が始まって制度を受けた方は駄目ですよっていう意味でつくってあります。

○議長（松田貴志君）　瀬戸議員。

○６番（瀬戸直一君）　分かりました，ありがとうございます。

○議長（松田貴志君）　長尾議員。

○３番（長尾隆資君）　今の関連，補聴器のことでお伺いします。

私も，今言われよったように本事業の助成を受けてない方って，これなかったっていうような思いだったんですけど，今ので分かりました。

なんで，ただこれ軽度の難聴者に補聴器の購入費を助成するっていうことなんですが，軽度っていうことはほれより重度の方とか中程度の方っていうんは対象にはならないとこの文章では理解するんですけど，重い方はないとのことですか。

○議長（松田貴志君）　長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　重度の方に対しては身体障害者手帳をお持ちですので，そちらのほうの制度で利用していただけます。

○議長（松田貴志君）　長尾議員。

○３番（長尾隆資君）　分かりました。

そしたら，医師の診断があったら40デシベル未満でもっていうんは誤差の範囲っていうか，これも読んでのとおりなんですが，医師のいわゆる証明があったら誤差の範囲っていうか，以下の方，手帳に関わらず，手帳の人はもちろんいけるんだろうけど，医師の資格があればもういけるって，このとおりの理解でよろしいですね。

○議長（松田貴志君）　長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　申請書を提出していただくときに医師が記入するところがありますので，そのときの体調とかでもデシベルが変わってくると思いますので，医師がその人には必要だと判断すれば可能ということでしてあります。

○３番（長尾隆資君）　分かりました，承知しました。

以上です。

○議長（松田貴志君）　井出議員。

○１０番（井出美智子君）　やっと補聴器の補助がついて，ありがとうございます。

でも，予算を見れば，10人分の30万円を実現するのに何回一般質問をしたのかなっと振り返っております。

それと，30デシベルにしてほしいっていう何か意見があるんです。医師の診断書がなくても，最初からできたら30デシベルからっていうふうにできないかなって思って，検討をしてほしいと思います。これは，加齢性難聴なんで，できるだけ早く聞こえの状態をよくする必要があると思うので，他市町村が多分40デシベルだから40にそろえたと思うんですが，30デシベルがいいなっていう声も聞こえてきたので，検討をお願いします。

しかし，私，30デシベルが聞こえやすいのか，40デシベルが聞こえにくいのかが，その区別がつかないんですが，詳しい人が30デシベルにしてほしいっていう意見が聞こえてきたんですが，どうなんでしょうか。

○議長（松田貴志君）　長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　一応，要綱上はそういうふうにはしてありますが，医師の判断によってそれ以下の30の方でもというふうなところで認められる場合もあるかとは思います。

今回は始まったばかりですので，今後はこれについてもしそういったことが必要であれば，要綱の改正等は検討する必要があるかとは考えております。

○議長（松田貴志君）　井出議員。

○１０番（井出美智子君）　そういうことも，申請に来られた方っていうか，加齢性難聴の方にもここの括弧の中を強く言ってほしいと思います。その対応をしていただければありがたいですけど，30デシベルからでも可能性があるっていうような表現に，20，何かどっちが聞こえにくいのか聞こえやすいのか，デシベルの理解が十分でないんですけど，できるだけ加齢性難聴の方に補聴器の着用を早くできるようにしてほしいと思います。日本は，まだ何か外国と比べたら加齢性難聴の補聴器の着用率が低いっていうのをネットとかそんなんで見ておりますので，勝浦町がお年寄りに優しい施策をもっともっとしてほしいので，認定の基準も広げてほしいと思います。

以上です。

○議長（松田貴志君）　長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　こういうふうな記載にはなってるんですが，実際には医

師の判断によって可能っていうようなところを申請に来た方，また周知のときにはそういった方に分かりやすく説明をさせていただきたいと思います。

○議長（松田貴志君）　美馬議員。

○７番（美馬友子君）　社会福祉費のほうで今年度420万円ぐらいアップしとんですが，人が増えるとかほんな関係，賃金とかになってるんですけど，そんな関係はどんなんでしょうか。

○議長（松田貴志君）　長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　人件費を今３名，これまでは令和７年度については3.5人分出してきたところです。今回，増額になってるのは，それぞれの方のベースアップ及び４名分ということで補助をするように計上してあります。

○議長（松田貴志君）　美馬議員。

○７番（美馬友子君）　これから社会福祉ってどんどん広げていかないかん事業なんで，勝浦町はさっきから皆さん言うように優しい町やなって言います。それからまた，補聴器の補助金もすごい認知症予防には効果があると思うんで，よかったなと思います。それから，高齢者移動支援も今までずっと税金を払ってきて，それで介護も後期も高いお金を払ってきた方にせめてタクシー助成だけでもっていうことで，すごくありがたい事業かなと思っています。

それから，障害児通所支援，これ予算つけていただいてよっぽどか皆さん助かってるってことなんですが，10人以上だったら勝浦町で放課後デイができるっていう課長の答弁が何年か前にもありましたが，いろんなとこにどの機能を発達させていきたいかなということで，必須の施設だけでは何か難しいんかなっていうことで私も理解はしますが，今後勝浦町で通所支援以外にもまたもうちょっと何かできる支援がないかなって，勝浦町のときに放課後デイっていうか見守りができる，これはまた別の話になるので，地域性で何かが子供たちを見守ることができたらいいんかなと思うんで，社協ともしっかり連携を取って何かができる事業がまたできたらいいなと思います。

これって，全部申請は個人から申請を上げるっていうことですか。放課後デイに通ってるので分かるので，申請に来てくださいっていうことなんですか。

○議長（松田貴志君）　長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　各個人に通知は送っております。

○議長（松田貴志君）　美馬議員。

○７番（美馬友子君）　分かりました。助かってる補助だと思います。

取りあえずこれぐらいです。

○議長（松田貴志君）　ほかに質疑はありませんか。

井出議員。

○１０番（井出美智子君）　４ページの４－１－１の骨髄等移植ドナーってありますが，私の周りにも血液の悪性腫瘍の患者がたくさんおりますし，知人も夫婦間で生体腎移植をしたっていう事例もあって，最近移植が自分の身近にも増えておりますが，この等っていうのは骨髄移植だけでなくって生体肝移植とか生体腎移植とか移植全般の補助金に使われるのでしょうか。

○議長（松田貴志君）　長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　ここで予算を計上している分につきましては，骨髄ドナーの支援事業の助成金として計上してあります。ドナーになった方や事業所に対しての予算を計上してあります。

○議長（松田貴志君）　井出議員。

○１０番（井出美智子君）　では，等っていうんじゃなくって，骨髄移植に限定した予算っていう理解になりますね。

○議長（松田貴志君）　長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　そうでございます。

○議長（松田貴志君）　井出議員。

○１０番（井出美智子君）　助成金はもらえなかったけれども，町内で骨髄移植をした事例があるからこういうふうな助成がついたんでしょうか。それとも，対象者がおいでるので将来に備えて制度化をしてくれたのか確認したいと思います。

○議長（松田貴志君）　長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　これは，県の事業で２分の１補助がありますので，それに合わせた形で町も上げた形になります。

○議長（松田貴志君）　井出議員。

○１０番（井出美智子君）　分かりました。

これも広報をして，移植をしてもらって助かる人が増えれるように願っております

ので，よろしくお願いします。

それともう一つ，県の事業でなくっていろんな移植に対しての補助もあればありがたいと思います。

○議長（松田貴志君）　美馬議員。

○７番（美馬友子君）　すいません，さっき聞けなかったんですけど，健康増進事業の中で実績見込みによるっていうことですが，1,200万円もの減があるんでもうちょっと詳しく説明してもらえたらなと思います。

がん検診が減っている，または健康教室って減らしたんはパソコンのスマホ事業を減らしとるだけやけん，こんだけも減らんと思うんですが，その点どんなんでしょうか。

○議長（松田貴志君）　長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　一般会計の実績見込みによって減ったっていうようなところは，当初予算を計上するときに人数の見込みが大きかったようなところがあって，実績に近いような形でした部分にはなります。

○議長（松田貴志君）　美馬議員。

○７番（美馬友子君）　すいません，がん検診が100人なら100人受けているところを予算的にいろんながん検診の中で50人ぐらいになったらこんだけになるっていうことは，実績でこんだけ1,200万円もの減ががん検診で減少になるよっていうことですか。

○議長（松田貴志君）　長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　検診の単価とかが変わったりとかもするところもあって，受給者数に対しての見込みっていうようなとこだったんですが，そこら辺を実績に対しての見込みっていうふうに変えていて，実態に近い数字にしたところです。

○議長（松田貴志君）　美馬議員。

○７番（美馬友子君）　検診を受けてもらいたいなっていう事業予算の中でこんだけもうマイナスっていうことは，私たち住民がもうちょっと頑張って健康を意識して受診せないかんなと思うんですが，まだ３月が終わってないんでがん検診の率とかは出てませんけど，30％ぐらいは受けているんでしょうか。

○議長（松田貴志君）　長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　まだ７年度が出てないんですが，私の手元に６年度を持ってきたんですが，６年度も県全体では勝浦町は高いほうなんですけど，それでも一番高いので令和６年度でしたら29.6%，これが乳がん検診でした。これが県民全体では16%です。これから見れば，勝浦町は高いほうっていうふうには感じております。

○議長（松田貴志君）　美馬議員。

○７番（美馬友子君）　県下的には高い評価かも分かりませんけど，人口の検診を受けれるという中の30%は低いんではないかなと思っとんで，どんどん率を上げていけるようにサポートをよろしくお願いしたいと思います。

以上です。

○議長（松田貴志君）　すんません，今の関連でよろしいか。

○福祉課長（長友清美君）　はい。

○議長（松田貴志君）　今回，実績に合わせて減額となってますが，当初予算を積み上げるときに課としてある程度目標値を設定しとると思うんです。見込みというか，課としてどこまで持っていきたいとかという部分が実際達成できなかったのか，そこは見込みをたまたまアバウトな見込みとして上げとったんか，それに伴う啓発，広報活動が足りなかったのかとか，どういう形で分析されての今回減額を出してきてるのかの中身を説明いただきたいと思います。

長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　実際に，対象者には皆さんに受けてもらいたいという思いで，その方が漏れないように予算組みはしてるんです。検診を受けられてない方には担当のほうから何度も勧奨の通知であったり連絡であったりはさせてはもらってるんですが，それでも受けないっていう方もおいでますので，そういったところを今回実態に応じたような形で減額というような形にはなったとこです。

○議長（松田貴志君）　これって，私今ちょうど愛育班の役員をしてまして，いろんな配布物を地域の方に配る役割もあったりして，なるべく在宅の方にはお声かけするようにはしよんやけど，なかなかポストインするだけではその方へのきめ細かな広報というか，こういった検査があるけん受けたらはっていう声かけまでがなかなかできよんな状況もあるんです。

だから，もちろん愛育班活動の充実っていうんも大事な部分ではあると思うんやけ

ど，今，私の実態からいえば，なかなか愛育班も活動が今までのようにきめ細かな対応ができてないし，これからも難しいような状況なんで，役場として，行政としての役割というんも見直していかないかんのかなって思うんで，そこらあたりも含めて受診率とかの向上に向けて，課内でもいろいろ将来に向けて相談していってもらえたらなと思う。ほんで，ほしたらまた予算額に近づくような政策も新たに生まれてくることもあると思うんで，そこらあたりの検証とか今後の検討もお願いしたいと思います。

長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　私が知る限りでも，検診率は毎年上がってきているように感じております。そこら辺はＱＲコードで申込みできるようにとかそういうことも改善してきておりますので，今後もそういうふうな使いやすい，また愛育班員さんにも今お願いもしているところですが，そういったところで受診をしてもらいやすいようなＱＲコードを今後も活用していって受診率を上げれるように頑張っていきたいとは思っております。

○議長（松田貴志君）　もう一点お願いします。

予防接種事業に入っているかどうか分からんのやけど，多分そうかな。私，娘がちょうど６年生になって，昨年，子宮頸がんワクチンの案内が来ました。実際，分かる範囲でいいですので，直近の接種率って言うたらいいんかな，対象者に対する接種人数，接種率が分かれば教えていただきたいと思います。

長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　子宮頸がんワクチンですが，人数としましては率が出てないんですが，予算ベースで242名を見込んでおりましたが，今の実際の人数は40ちょっとになっております。

○議長（松田貴志君）　分かりました。政府もテレビＣＭ等を流して，ちょっとでも多くに受けてもらえるような啓発活動もしてるようですが，現状なかなか伸びていない状況が分かりました。

これについても，女性に対する子宮頸がんへの効果っていう部分以外にも様々な効果が実証されているワクチンだと思いますので，分かりやすいパンフレットも同封されていたので，保護者としてはとても理解できるし，選択をするためのいろんな資料

もあったので，それは理解できますので，今後も保護者の方が安心して接種に臨めるような体制，資料提供等をお願いできたらと思います。お願いします。

長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　すみません，40ちょっとって言ったのは，これが広域で受けた方が40何名でございました。すみません，申し訳ないです。集団で受けられた方がおりますので，それを足したら145名，今，受けております。

○議長（松田貴志君）　ありがとうございます。

美馬議員。

○７番（美馬友子君）　関連で，緊急風疹抗体検査とかの予防接種で，子供を守るため，妊婦を守るための風疹予防接種は受けてほしいなと思いますが，その機会がなくなった世代って，クーポン券は何人ぐらいの人に。毎年の事業で行っていると思うんですが，減ってきつつあるんでしょうが，何人ぐらい対象者がいますか。

○議長（松田貴志君）　小休いたします。

午前10時22分　休憩

午前10時23分　再開

○議長（松田貴志君）　再開いたします。

長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　すみません，人数につきましては今すぐ分かりかねますので，後で報告させていただきます。

○議長（松田貴志君）　美馬議員。

○７番（美馬友子君）　承知いたしました。また，よろしくお願いします。

○議長（松田貴志君）　介護保険も併せて質疑を受けたいと思います。

質疑はありませんか。

内谷議員。

○１番（内谷安宏君）　２ページの一般介護予防事業の中のシニアスマホ教室講座縮小による減というところの説明で，ＬＩＮＥの使い方を教えてるよということだったんですけれども，ネットのほうのＩＰ電話がサービス終了になることで安く使えてた通話っていうのがなくなってしまうんですけども，ＬＩＮＥの使い方でメッセージのやり取りだけでなく，通話っていうのがＷｉ－Ｆｉ環境につながってたら安く使えま

すよというのを教えていっていただけたらいいかなと思うんですけども，講座の内容っていうのはどのようなことをやられていますか。

○議長（松田貴志君）　長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　内容としましたら，ＬＩＮＥのスタンプの追加の仕方だったりグループ登録の仕方，またカメラを使ったり，またその中には電話をしようっていうようなところで講座内容には入っております。

○議長（松田貴志君）　内谷議員。

○１番（内谷安宏君）　基本的な使い方をまず覚えた上で電話の使い方，ＩＰ電話は区域内，町内が無料だったと思うんですけども，Ｗｉ－Ｆｉにつないでおけば町外どこで離れていても無料で使えますよっていうメリットも併せて教えていただけたらなと思いますので，よろしくお願いいたします。

○議長（松田貴志君）　長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　その中に，インターネットをしようっていうようなところでネットの検索の仕方であったりも入っておりますので，そういったところでこれを活用して話ができるようにはまたできるかとは思いますので。

○議長（松田貴志君）　内谷議員。

○１番（内谷安宏君）　よろしくお願いします。

○議長（松田貴志君）　ほかに質疑はありませんか。

美馬議員。

○７番（美馬友子君）　関連してなんですが，介護包括支援事業の中で成年後見の支援事業で実績見込みが減っていうことなんですが，今週でしたか，終活で成年後見人の弁護士さんのお話があるとか，そういうことがこれからすごく高齢社会になっていく上で大事なことなんで，ほんな情報を早く発信してほしいな。情報アプリに入っとったっけ，ホームページだったかな，アプリかな，２月の末にあったと思うんで，ほんなんはできるだけ情報発信を早くしてほしいなと思ったんで，ここ答弁要りませんけど，後見人の事業があったんで，私たちも制度が理解できとうかって言ったらそうでないんで，そんなときに専門の方のお話を聞いて学びたいと思うんで，情報として発信してほしいと思います。

それから，高額介護サービスの給付がすごく増えとんですが，特にこんな傾向にあ

るとか，勝浦町的にとかありますか。

○議長（松田貴志君）　長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君）　私も，支払いなりを見て増えてきよんなっていうのを実際に確認もしてはみたんです。だけど，人数が減ってきてるのに支払いの額が多いっていうのは，１人当たりの使われよるサービスの量が増えてきてるのではないかっていうふうには考えております。

○議長（松田貴志君）　中身までは分からん。

○福祉課長（長友清美君）　中身までは，その方々のあれにもよりますので，詳しいことは分かりかねます。

○議長（松田貴志君）　美馬議員。

○７番（美馬友子君）　要介護がずんずんに毎年のように重症化っていうかなっていきよんかなって思います。了解です。

○議長（松田貴志君）　ほかに質疑はありませんか。

いけますか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君）　以上で福祉課関連の質疑を終わります。

議事の都合により，休憩とします。

午前10時30分　休憩

午前10時45分　再開

○議長（松田貴志君）　休憩前に引き続き会議を開きます。

上下水道課関係について詳細説明を求めます。

大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君）　それでは，上下水道課の予算説明をさせていただきます。

上下水道課は，一般会計と簡易水道事業会計，農業集落排水事業会計の３会計ございます。

まず最初に，一般会計の上下水道課分から説明させていただきます。

予算額は7,305万8,000円，対前年度予算245万5,000円の増でございます。主な事業といたしましては，小松島市外三町村衛生組合し尿処理施設整備事業4,842万

5,000円，勝浦町浄化槽設置整備事業2,259万1,000円，簡易水道未普及地域料金支援金事業192万円です。

マネジメントシートなどを活用し，事業を説明させていただきます。

最初に，事業名，小松島市外三町村衛生組合し尿処理整備事業でございます。

予算科目は，４款２項２目し尿処理費，事業の目的は，町民の公衆衛生の向上と生活環境保全，自然環境保護を目的とし，町内のし尿処理の向上を図ることでございます。

事業の内容は，小松島市外三町村衛生組合で運用しているし尿処理施設しらさぎ浄園の施設整備及び更新を行っております。現在，衛生組合の運営に関する事務は小松島市が行っておりますので，本町は施設整備の費用について人口や財政規模等の割合に応じて負担金を支払っております。

主な費用の内容といたしましては，衛生組合負担金4,475万8,000円で，内訳といたしまして庁費507万3,000円，し尿処理費2,335万3,000円，施設費1,293万5,000円，環対費339万7,000円，すいません，それと投入負担金が366万7,000円で，合計4,842万5,000円でございます。

右側に，負担金の前年度との比較を表示してあります。

主な増減の内容といたしましては，増加分といたしましては庁費が前年度と比較して1.05倍，これは人件費などの増加によるものでございます。次に，施設費は前年度比1.14倍，これは施設整備の整備費の増加に伴うものでございます。環対費は，前年度比1.41倍，ふれあいセンター立江の維持管理費の増加によるものでございます。また，減少は，し尿処理費で前年度比0.91倍で，全体のし尿処理量が減少したためでございます。

６ページから13ページまでは，令和８年度の施設費の整備に関する内容を記載させていただいております。

次に，事業名，勝浦町浄化槽設置整備事業でございます。

予算科目は，４款２項５目合併浄化槽推進費でございます。

事業の目的は，町民の公衆衛生の向上と生活環境保全，自然環境保護を目的とし，町内の汚水処理普及率の向上を図ることとしております。

事業の内容としましては，この事業は単独浄化槽またはくみ取り式槽から合併浄化

槽へ転換及び新設される方に対し，補助金を交付する事業でございます。

事業の概要は，勝浦町生活排水処理基本計画を令和６年度に見直し，今回の期間，令和７年から令和12年までの６年間で毎年30基の整備，内訳といたしましては新設が10基，転換が20基できますと汚水普及率の目標値を達成することができます。そのため，令和８年度も啓発用のパンフレットを作成，活用し，町内の各地区で事業啓発活動に注力していきたいとは考えております。また，徳島県環境技術センターと引き続き連携し，業務の推進を進めてまいります。

次に，新しい試みとして，今まで事業所には補助がありませんでしたが，補助が実施できるようになりましたので，補助要綱を見直し，対応していきます。補助の内容は，15ページに記載させていただいております。

次に，簡易水道未普及地域料金支援事業でございます。

予算科目は，４款１項４目環境総務費でございます。

事業の目的は，物価高の影響を受け，経済負担が増している住民，事業者への支援でございます。

事業の内容といたしましては，水道料金の全額もしくは定額を支援するものでございます。

支援の対象者といたしましては，勝浦町簡易水道の未加入者でございます。

支援の期間といたしましては，令和８年４月から令和８年９月分までとします。

事業の執行方法といたしましては，事業者からの交付申請を基に支援金を交付いたします。ただし，簡易水道以外の組合に属するものについては，水道組合の代表者からの申請とさせていただきます。

支援金額の積算といたしましては，簡易水道組合以外の組合に属するもの，この分が５団体で，水道料金を全額支援させていただきます。また，組合に属さず個別に水を調達している方に対しては，定額月2,000円の６か月分を支援させていただきます。合計の予算といたしましては，192万円でございます。財源といたしましては，全額，物価高騰対応重点支援交付金を充当させていただきたいと予定しております。

以上で一般会計の説明を終わらせていただきます。

次に，令和８年度勝浦町簡易水道事業会計の当初予算の説明をさせていただきます。

予算額は，収益的収入及び支出で，収入が１億7,491万9,000円，対前年度予算としましては503万円の増となっております。支出につきましては，１億6,586万2,000円，対前年度予算で1,446万4,000円の増となっております。

次に，資本的収入及び支出につきましては，収入が１億1,679万8,000円，対前年度予算といたしまして２億287万6,000円の減となっております。また，支出は１億4,899万6,000円，対前年度予算といたしましては２億483万1,000円の減を計上しております。

次に，新年度予算を当初予算事項別明細書を使って説明させていただきます。また，右側の説明で100万円以上のものは主な内容を朱書きで説明を記載させていただいております。

まず先に，収益的収入及び支出については，収入は前年度と比較し503万円増額となっております。主な理由といたしましては，営業収益で給水収益が3,395万7,000円の減少，こちらは簡易水道事業料金減免事業を半年間実施するためのものでありまして，実際は西岡地区の町営化，山田未普及地区の加入に伴う料金改定585万8,000円の増額で，前年度比は7.74％増になります。

営業外費用では，他会計負担金が169万円，他会計補助金4,172万5,000円の増加，こちらは一般会計からの人件費や簡易水道事業の減免分の費用分となります。消費税及び地方消費税還付金が1,127万4,000円減少しました。また，加入金の61万1,000円の増額は，昨年度の実績と西岡地区での県の農業大学校の新規加入や新設の加入19件を見込んでおります。

次に，支出は，前年度と比較し1,446万4,000円の増額となっております。主な理由といたしましては，営業費用は1,184万6,000円の増加，これは総係費の人件費関係が172万9,000円，委託料が435万1,000円，減価償却費が738万9,000円の増額となりました。また，営業外費用が261万8,000円増加しました。こちらは，企業債の支払い利息の増加のためでございます。

次に，資本的収入及び支出でございますが，収入で２億837万6,000円の減少。まず，企業債１億2,350万円の減，国庫補助金は8,665万3,000円の減少，工事負担金は437万円の減少，これらは令和７年度で西岡地区の水道改良事業，山田未普及地域解消事業が終了したためでございます。

また，他会計補助金359万5,000円，他会計負担金255万2,000円の増，全て償還金増加のためでございます。また，支出でも２億457万9,000円の減少となっております。

次に，主な事業といたしまして，マネジメントシートを活用して説明させていただきます。

まず，中山横瀬簡易水道改良事業でございます。目的といたしましては，勝浦町簡易水道中山横瀬地区の老朽化した水道施設を更新し，住民に水を安定供給することでございます。令和８年度の計画といたしましては，まず栗城区域で配管布設替え工事を実施する予定でございます。150ミリの耐震管で，延長が280メートルを予定しております。費用といたしましては，3,910万8,000円でございます。それと，設計費といたしまして，三月田区域の設計を行いたいと思っております。こちらが，倉橋宅横から専門学校までの300メーターの間で，50ミリの布設替えの設計を実施したいと考えております。それで，合算いたしまして，事業費と財源内訳でございますが，事業費が4,606万円，国県補助金が1,242万2,000円，地方債が2,780万円，その他190万円，一般財源393万8,000円でございます。

次に，棚野久国地区水道改良事業でございます。

事業の目的といたしましては，勝浦町簡易水道棚野久国地区の老朽化した水道施設を更新し，住民に水を安定供給することでございます。

事業の概要といたしましては，勝浦町簡易水道棚野久国地区は，昭和40年に創設され，現在に至っております。近年，導配水管の老朽化により漏水が著しく，不経済であります。また，漏水は水の濁りや断水，道路の陥没など大きな事故を引き起こす原因にもなりかねません。そこで，問題を解決するため，令和８年度より更新計画を作成し，順次耐震管への布設替え工事を行っていきます。また，老朽管更新に伴い耐震化もできますので，災害に強く安全・安心な水の安定供給を図ることもできます。全体計画といたしましては，延長が1,720メーターを計画しております。

令和８年度の実施内容といたしましては，設計業務を予定しております。これは，農免農道の今現在仮設しているところがあるのですが，そちらの分を農免農道のほうに入れるための設計でございます。延長が200メーターで，設計費が650万1,000円としております。事業費と財源内訳でございますが，事業費が650万1,000円，国県支出金が216万6,000円，地方債が430万円，一般財源は３万5,000円とします。

次に，簡易水道坂本地区浄水設備更新事業でございます。

事業の目的といたしましては，勝浦町簡易水道坂本地区のろ過施設を更新し，住民に安全な水を安定供給することとしております。

事業の概要といたしましては，既存の浄水設備では十分なろ過ができず，大雨の際，水道水の濁度が一時的に高くなることの影響があることから，簡易水道坂本地区ろ過施設を更新し，安全な水を供給することとしております。ろ過施設の詳細といたしましては，可搬式膜ろ過装置が３台，１台当たり50立米できますので，これで合計で150立米の水を作ることができます。

事業費といたしましては，4,548万6,000円でございます。浄水設備更新で2,400万円，電装盤，廻り配管工事で1,000万円，設計委託料で500万円，認可書類作成委託料で500万円を予定しております。それとまた，用地費としまして148万6,000円で，内訳は用地購入費とか鑑定料，立木補償費になっております。

それで，スケジュールといたしましては，令和８年度の４月から取りかかりまして，８月までに設計委託，認可書類の作成をいたしまして，また土地鑑定，立木補償などを行います。それで，おおよそ９月頃に浄水器の更新の入札を行い，電気配管工事を発注し，年度内完了を予定しております。また，事業完了後，坂本地区の水道料金を改定し，事業費の負担を行います。事業費と財源内訳といたしましては，事業費は4,548万6,000円，地方債が4,040万円，一般財源が508万6,000円となっております。

続きまして，簡易水道事業料金減免事業でございます。

事業の目的といたしましては，物価高騰の影響を受け経済負担が増している住民，事業者への支援でございます。

事業の概要といたしましては，水は日々の生活には絶対に必要なものであり，重要な生活基盤の一つでございます。現在，住民はエネルギーや生活品価格の物価高騰の影響により日々の生活に多大な影響を受け経済負担が増しており，生活への不安を増しております。そのため，住民の不安を少しでも解消するため，また住民に一律に安心して水を供給したいという目的で今回の制度を作成いたしました。

事業の内容といたしましては，簡易水道料金の全額免除，基本料金及び超過料金の免除でございます。免除期間といたしましては，令和８年４月分から令和８年９月分

までの半年間とします。

積算根拠といたしましては，前年の使用料を基に今年度の使用料を算定し，その後５％の増加を見込み，水道料金６か月分の算定を行いました。また，公共機関は減免の対象外といたします。

事業費と財源内訳でございますが，事業費が3,985万2,000円，全て一般会計から繰り出していただきます物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を充当させていただきます。

続きまして，水道料金システム地方税共通納税対応でございます。

事業の目的といたしましては，ＱＲコードを活用した公共料金収納を導入することで，住民の利便性の向上や地方公共団体の事務の負担の軽減を実施することを目指します。

事業の概要といたしましては，令和８年９月から水道料金等について地方税共通納税システムにおける地方統一ＱＲコードを活用し，水道料金の納付が可能となります。ＱＲコードを活用した公金収納は，住民や事業者の利便性の向上や地方公共団体の事務の負担軽減，金融機関の事務負担の軽減の３つのメリットがあると考えます。本町も，既存の料金システムに対応するため，ソフト購入後，システム環境を整えて対応していきたいと予定しております。

積算根拠としましては，水道料金システム対応作業といたしまして220万円を予定しております。財源でございますが，一般会計からの補助金で対応したいと思います。こちら，デジタル活用推進事業債が借りることできますので，そちらのほうで対応していきたいと予定しております。

以上で勝浦町簡易水道事業の説明を終わらせていただきます。

次に，令和８年度勝浦町農業集落排水事業の当初予算の説明をさせていただきます。

予算額は，収益的収入及び支出で，収入が6,470万5,000円，対前年度予算で531万5,000円の増，支出は6,451万8,000円，対前年度予算で593万2,000円の増でございます。

資本的収入及び支出は，収入が1,731万5,000円，対前年度予算3,382万2,000円の減，支出は1,731万7,000円，対前年度予算で3,382万3,000円の減を計上しておりま

す。

新年度予算を簡易水道事業と同じ当初予算事項別明細書を使って説明させていただきます。

先に，収益的収入及び支出で，収入は前年度と比較し531万5,000円の増額となっております。主な理由といたしましては，営業収益で使用料金の改定を行ったため，358万1,000円の増額となっております。

また，営業外収益で，他会計補助金が125万6,000円の増加，こちらは一般会計より人件費，維持管理を繰り入れていただいております。

次に，支出につきましては，前年度と比較し593万2,000円の増額となっております。主な理由としましては，処理場の光熱水費，総係費の委託料，減価償却費の増加となっております。

次に，資本的収入及び支出でございますが，収入で3,382万2,000円の減額，支出でも3,382万3,000円の減額となっております。主な理由といたしましては，農業集落排水事業の機能強化事業の事業内容による減額によるものでございます。

次に，主な事業といたしまして，まず農業集落排水の機能強化事業の説明なんですけれども，マネジメントシートを用いて説明させていただきます。

名称が，農業集落排水処理施設機能強化対策事業でございます。

事業の目的といたしましては，経年等により機能低下した農業集落排水処理施設の更新を行い，施設強化，機能回復を実施し，長寿命化を図ることとします。

事業の概要といたしましては，令和８年度は同自動スクリーンの制御盤を作成いたします。

それで，事業費の財源内訳といたしましては，事業費が600万1,000円，国県支出金が250万円，地方債が350万円――すいません，一般財源が1,000円となるので，訂正をお願いします――でございます。

以上で上下水道課の予算説明を終わらせていただきます。

○議長（松田貴志君）　以上で上下水道課関連の詳細説明は終了しました。

これより詳細質疑を行います。

上下水道課関連について質疑はありませんか。

一般会計予算から受けたいと思います。

花房議員。

○５番（花房勝一君）　一般会計で，しらさぎ浄園のたくさん資料をつけていただいております。これ説明が全くなかったんですけど，どれを見てももう更新が必要ということで，大変これからいろいろとやっていかないかん，今壊れたら部品がないとか，どれ読んでももうあかんような状況っていうんがよく分かるんですけど，これは説明が何でなかったのか，ほんで何かこれから対策をしていくんか，お願いします。

○議長（松田貴志君）　大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君）　基本的に，施設の更新計画っていうのは衛生組合の事務局のほうが立てておりますので，本町といたしましてはそれに対する負担金を納めるようになっております。

それで，衛生組合のほうから負担金の説明を受けたときに，今後も施設改修に伴う負担は必要となってくると。施設も開設以来30年以上経過していきますので，今後も引き続き要るようになるんですけど，その際に大きな額が必要な場合っていうのは事前に説明してよということは伝えてありますし，また事業の平準化も毎年要望させていただいております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君）　花房議員。

○５番（花房勝一君）　理解しました。

続きまして，簡易水道未普及地域料金支援事業について，自分は知らないことなんで，簡易水道組合以外の組合に属する団体っていうんは，ほれの説明をお願いします。

○議長（松田貴志君）　大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君）　すいません，勝浦町の簡易水道に加入している世帯といたしましては，大体９割ぐらいの世帯の方が加入しておりまして，残りの方が自分個人で，それか組織をつくって水を加工しているというところがございます。それで，令和２年度と令和４年度にもコロナの交付金を活用いたしまして同じように募集をかけました。ほしたら，その中で７団体ほどはあるんです。町内で申請を上げてくれたんですけど，このうち山田の未普及地のところが２つありましたので，今回はその２つは簡易水道のほうに行くと思われます。

以上です。

○議長（松田貴志君）　ほかの５つがどこにあるかとか，ほれを聞きたいんかなどんなんだろう。もう一回，ほなごめんなさい，質問をお願いします。

花房議員。

○５番（花房勝一君）　そしたら，５団体っていうんは，言えるんであればお願いしたいんですけども。

○議長（松田貴志君）　大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君）　下からなんですけれども，石原とか，中角の前山とか，中角の馬越とか，それから坂本でも道明とかが前回は応募してきてくれました。

○議長（松田貴志君）　もう一回言う。

大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君）　すいません，もう一度，日浦山もそうです。

以上です。

○議長（松田貴志君）　花房議員。

○５番（花房勝一君）　整理するので，一旦置きます。

○議長（松田貴志君）　内谷議員。

○１番（内谷安宏君）　そのまま関連で，５団体とか97件分って書かれているのは，前回同じような事業をしたときの申請してきた件数ですか。

○議長（松田貴志君）　大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君）　いや，今は過去に申請してきた団体でも，先ほども説明しましたように引く団体があるじゃないですか。山田のほうがあるんですけれども，それを引いて，できるだけ多くの方に給付したいんで，残り１つは枠として持っとるところもあるんです。ですから，団体の分とそれと個人の分も全部含めて200世帯ぐらいにきちんと賄えるようにしたいと考えております。

○議長（松田貴志君）　内谷議員。

○１番（内谷安宏君）　資料に記載されている件数というのは，さっき言ってた７団体あって２引いて５っていうのは分かってるんですけど，その下のじゃあ97件分っていうのは以前に申請してきた件数で，予算としてはもうちょっと大きく取っているってことでしょうか。

○議長（松田貴志君）　大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君）　それは，個人分，自分で井戸を掘っている方と思うんですけど，それは少なかったんです，実際のときでも。だけど，総世帯のうち未普及が200世帯ぐらい，未普及全体をカバーしたい……。

○議長（松田貴志君）　小休いたします。

午前11時26分　休憩

午前11時27分　再開

○議長（松田貴志君）　再開いたします。

大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君）　今回の予算は，今まで申請してきた人だけでなしに，未普及全部をカバーしている予算となっておりますので，それで対応していきたいと考えております。

○議長（松田貴志君）　内谷議員。

○１番（内谷安宏君）　大分ゆとりを持って大きく取られているということで，安心しました。

○議長（松田貴志君）　瀬戸議員。

○６番（瀬戸直一君）　今の関連でお尋ねします。

97件分っていうんは，把握してるんですか，漏れはないんですか。結局，簡易水道にも入ってないし，個人で打ち込みをされておるとか，渓の水を引いておるとかという家庭ですよね。漏れがなければいいんですけど。

○議長（松田貴志君）　大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君）　過去に申請してこられた方っていうのはこれよりうちまの数字になるんですけれども，先ほども申しましたように未普及の方全てに給付したいんで，それに見合う事業費を計上させていただいております。

ですから，実際には全部把握できとうかっていったらできていないっていうのが現状かなとは思うんですけれども，余裕を持ってしております。

○議長（松田貴志君）　瀬戸議員。

○６番（瀬戸直一君）　それは分かったんですが，申請をしなければいけないということなんですね。

○議長（松田貴志君）　大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君）　申請していただいて，それからうちのほうの簡易水道と重複してないかとか，ほういう確認事務とか，それとか入金する金融機関とかの登録もしていただかないきませんので，申請が必要になるとなってきます。

○議長（松田貴志君）　瀬戸議員。

○６番（瀬戸直一君）　広報はされるんですよね。

○議長（松田貴志君）　大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君）　広報の４月号に，前回と同じような感じで住民の皆さんに分かりやすく説明をしていきたいと思います。

　それと，矛盾しとるかも分からんですけど，そのときに一緒に節水も訴えていきたいなとは思っております。

　以上でございます。

○議長（松田貴志君）　瀬戸議員。

○６番（瀬戸直一君）　了解しました。

○議長（松田貴志君）　節議員。

○９番（節　公一君）　今の関連なんですが，実は専門学校の寮は自分ところで打ち抜いとんです。っていうんは，使用量が多いんで，中横水道に入った場合には水の量が足らんかも分からんということで当時加入ができなかったっていういきさつがあるんですが，そこはこの対象になりますか，今回の。

○議長（松田貴志君）　大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君）　まず，町内に住所を有している方ってなっておりますので，多分住所は生徒さんは置いとかれとると思うんですけど，そのあたりで先に専門学校のほうから問合せがあったんです，この事業いけるんでっていうふうな感じで。ほんで，一応内容を把握させていただくので，まず相談に来てよとは言うてあるんですけど，専門学校も住所あれば対応は寮も可能となると思います。

○議長（松田貴志君）　節議員。

○９番（節　公一君）　その場合は，これ月2,000円ですか，ここに書いてある。

○議長（松田貴志君）　大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君）　実際，専門学校のほうにどういうふうに水道料金っ

て分かるようなってあるんでって聞いたんです。そしたら，管理費として水道料が1,000円ぐらいとかというふうにおっしゃりよんで，ほのあたりは確認しながらできるだけ支給していきたいなと考えております。

○議長（松田貴志君）　節議員。

○９番（節　公一君）　専門学校とも打合せしながら進めていくということなんで，そこらあたりはほなひとつよろしくお願いします。

それと，もう一点，水道のほうとは関係ないんやけども，合併浄化槽のほうの関係で，これ本来は去年質問しとかないかなんだんと思うんやけど，去年思いが足らなんなんで，実は合併浄化槽を新築するのに個人の住宅でも補助されるという，去年からだったよね。今年からは事業所ということになっとんですが，これはこれでええ話だなと思うんですが，今までは新築する場合はもう法的に合併浄化槽が義務づけられとるから一応補助せんということだったんですが，去年からほれも補助対象になったということなんでいいんですが，実は横瀬地区の場合は集落排水を勧めとんです，できるだけ集落排水に入ってくださいと。どうしてもじゃないんやけど，合併浄化槽にする場合は一応補助対象からはなりませんということで，新しく新築して集落排水に入ってもらった人にはほういう補助がないわけやね，このからいうたら。そこらあたり公平性を期すためにも，新築で集落排水に入った人でも何らかの補助が要るんではないかなと思うんですが，そこらあたりはどうですか。

○議長（松田貴志君）　大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君）　議員のご指摘の件でございますが，なかなか重たい問題ですぐに回答することはできないのですが，農業集落排水事業会計は現在の料金で施設の維持管理等が賄えておらず，一般会計のほうから繰入れとかも行っていただいておりますので，運営も含めて今後の検討課題として考えていきたいと思います。

○議長（松田貴志君）　節議員。

○９番（節　公一君）　論点が違うと思うんやけど，会計が苦しいから新しいところにはしません，難しいっていうんは公平性に欠けるんじゃないかなということを言いよるわけです。普通の横瀬地区以外のとこで新築した場合は合併浄化槽の３分の１の補助があるけれども，横瀬地区でした場合は集落排水の会計が苦しいけん，できんのんじゃって言われたら，なかなかほれは逆にほな横瀬地区で家建てるんは抑えてよっ

ていうような話になると思うんで，せめて加入金を下げるとか，何らかの公平性の担保っていうんは必要なんではないかなと思います。すぐにって，８年度からしてというわけにはいかんと思うんですが，そこらあたりはこれ役場のほうの課題として一遍，上のほうとも相談していただいて何とかしてもらわんといかんと思うんやけど，今言うてすぐ町長，これ何かすぐしますというような返事はともかくとしてもう問題点としては分かるでしょう。できるだけ合併浄化槽じゃなくして集落排水に入ってくださいっちゅうてずっとしてるんです。そこらあたりに何らか公平性を担保する何かが要るんじゃないかなと思うんですが，町長，どうですか。

○議長（松田貴志君）　野上町長。

○町長（野上武典君）　検討ということで置かせていただきたいとは思うんですが，議員おっしゃるように横瀬地区の集落排水に入る場合の加入金について，新築補助等，今は新築の合併浄化槽を合わせての計算で助成をしているということに照らし合わせてみたら，加入金についても幾ばくかの支援っていうんは考えてもいいかなと私は思います。検討はさせてください。

○議長（松田貴志君）　節議員。

○９番（節　公一君）　公平性ということから考えたら何らかのことは必要と思いますので，よろしくお願いします。

以上です。

○議長（松田貴志君）　ほかに質疑はありませんか。

もう特別会計の簡易水道と集落排水も合わせて質疑を受けたいと思います。一般会計も大丈夫です。

内谷議員。

○１番（内谷安宏君）　そしたら，坂本地区の設備の更新の件についてなんですけれども，事業スケジュールを見ていると９月から３月に設備更新があって，11月から３月に用地購入とあるんですけれども，用地を購入する前に設備更新工事があっても大丈夫なんでしょうか。もしかしたら，私，説明を受けてるかもしれないですけど。

○議長（松田貴志君）　大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君）　用地は予定しておるところがありまして，ほれはもちろんなんですけど，地元の組合のほうを通じて話をしていただいておりまして，あ

る程度はお話はもうできとんですけれども，そこの土地の場所が地籍調査を行っておりますので，図面が確定するっていうのは多少時間がかかるか分からんのですけど，タイミング的には同時で，住民からも早くしてくれっていう要望がありますので，できるだけスケジュール感を持って対応していきたいと考えております。

○議長（松田貴志君）　内谷議員。

○１番（内谷安宏君）　地籍調査関連で11月になるんだけれども，住民とも話ができてて，先に工事を進めていっても大丈夫っていう話になっているということですね。

○議長（松田貴志君）　大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君）　はい，そのようです。

○議長（松田貴志君）　内谷議員。

○１番（内谷安宏君）　理解しました。ありがとうございます。

○議長（松田貴志君）　瀬戸議員。

○６番（瀬戸直一君）　今の関連でお尋ねします。

ろ過設備の装置が３台入ってますが，浄水量50立米１台ってなっとんですが，これは時間単位ですか，１日単位ですか。

○議長（松田貴志君）　大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君）　１日単位でございます。

○議長（松田貴志君）　瀬戸議員。

○６番（瀬戸直一君）　了解しました。ありがとうございます。

○議長（松田貴志君）　節議員。

○９番（節　公一君）　水道のほうで，支払いのほうをＱＲコードを使って支払いできるにするというような事業が今回あるんですが，私らの地区の場合はほとんどが振込というか引き落としみたいにしとんですが，以前出納のほうの窓口もできるだけキャッシュレス化もまた採用したほうがええんじゃないかというような，決算のときに出とったと思うんで，こういうことはええと思うんですが，実際にこれって何人ぐらいが利用できるようなことを思っとんですか，ＱＲコードで支払いをするというような人は。大概，農協の引き落としとかというところが多いんではないかなと思うんですが。

○議長（松田貴志君）　大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君）　おっしゃるとおり，今現在では口座引き落としの方がかなりの数を占めておりまして，納付書対象の方で言いますと100件程度にはなると思うんですけど，ただ今後の話なんですけど，わざわざ金融機関に行かなくても手元で払えるようになるんだったらまた切り替える方も中にはいらっしゃるのかなと，そういうふうなんを想定しての事業なんですけれども，はい。

○議長（松田貴志君）　節議員。

○９番（節　公一君）　直接，上下水道の仕事のほうの範疇は外れるかも分からんのやけど，窓口に来よう人，私らやったらスマホも持ってないような人が来よんです。そのところから始めないかんと思うんで，これ上下水道ばかりではないと思うんです。スマホでＱＲが使えて，それから支払いができますよというところからも，いろいろ研修みたいなんが必要ではないかなと思うんです。これに対して，上下水道課がどういうふうな答弁っちゅうんは難しいんかも分からんのやけど，現実問題窓口に来よう人っていうんは，私の周りの人ではそういう人が多いんで，こういうのを活用できるような取組っていうんも逆に必要ではないかなと思うんで，上下水道のほうが今回こういうことにしますんで，関係するような部署のとこでこういう広報というかなりをするようにＰＲをされる必要があるんではないかなと思うんですが，どうですか。

○議長（松田貴志君）　大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君）　税のほうが先に実施しておりますので，そのあたりのノウハウとかも教えていただきながら一緒にＰＲを進めていけれたらいいのかなとは考えております。

○議長（松田貴志君）　節議員。

○９番（節　公一君）　以上です。

○議長（松田貴志君）　今の関連でよろしいですか。

○上下水道課長（大上誉司君）　はい。

○議長（松田貴志君）　ｅＬＴＡＸ制度を使ってＱＲコードで納付可能になるんですが，ここの点，手数料系の取扱いはどのような形になるんですか。

　小休いたします。

午前11時42分　休憩

午前11時44分　再開

○議長（松田貴志君）　再開いたします。

もう一回質問させてもらいます。

今回，ｅＬＴＡＸを用いてＱＲコードで納付をできるというシステムを入れるということですが，ふだん私たちがコンビニで支払いをするときに，個別のメーカー名を言うたらええか分からんけど，いわゆるＰａｙＰａｙであるとか楽天ペイであるとか，そういった形の納付を現状していて，とても便利なんです。それも，結局はクレジットカードの決済的な形と同じと思うんですが，そういった形が私たちも利用可能になるということでよろしいんでしょうか。

大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君）　そのとおりでございます。

○議長（松田貴志君）　ありがとうございます。

ぜひとも早く導入して，少しでもそういった最近の若い方，もしくは私たち同年代の方はもうふだん頻繁に利用していると思うので，そういった部分の導入に関してはぜひともどんどん進めていってほしいと思います。

ほかに質疑ありませんか。

美馬議員。

○７番（美馬友子君）　今の関連で，そうしたら今までは水道料金って振り込みましたよって，こんだけ使用料で引き落としされましたっていう通知が来るじゃないですか。そしたら，最初９月はどんな用紙が来るんですか。水道料金をＱＲコードで払いたいっていう方にっちゅうか，全戸に行くわけでしょう。

○議長（松田貴志君）　大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君）　納付書の方にＱＲコードをつけて郵送させていただきます。そのときに，資料を添付させていただこうとは考えております。

ほれと，使用料のほうですか。

○議長（松田貴志君）　美馬議員。

○７番（美馬友子君）　月幾らって来ようでしょう。言うたら，集会所の水道代とかもあるじゃないですか。あんな用紙が毎月家庭に送られてきようと思う。今は家庭は紙ベースはないんで，データ化しちゃったんかな。

○議長（松田貴志君）　大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君）　議員がおっしゃってるのは，検針票のことと思うんです。それで，前月分のを領収しましたっていうんと今月はこんだけですよっていうのは各戸に入れさせていただいて，これとは別に書払いの方にはＱＲコードがついたんを送らせていただくようになります。

○議長（松田貴志君）　美馬議員。

○７番（美馬友子君）　大体のことは理解しましたけど，その中に一括に入れられると，皆さん毎月のことやなと思ってそんなに周知ができんのではないかっていう不安が残るんで，ほの点はいろいろ工夫してほしいなと思います。

以上です。

○議長（松田貴志君）　ほかに質疑はありませんか。

美馬議員。

○７番（美馬友子君）　すいません，水道の工事をたくさんやって，計画的に工事が進んでいくと思うんですけど，今って人材不足って言われてる中でこれだけの多い棚野も本館を替えたり，何年もかかって横瀬の中横も工事したり未普及地も工事したりしよんですが，それは事業者とも相談しながらしようと思うんですけど，計画どおりに進んでいくけん計画しとんじゃわな。

○議長（松田貴志君）　大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君）　更新計画を立てておりますので，それに伴って進めていっております。それで，決して重なることないように，今回も西岡が終わりまして棚野のほうにかからせていただきますので，過大に水道事業をやっているわけではございませんので，そのあたりもよろしくお願いします。

○議長（松田貴志君）　美馬議員。

○７番（美馬友子君）　安心した更新計画と思うんで，よろしくお願いします。

○議長（松田貴志君）　ほかに質疑はありませんか。

いけますか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君）　以上で上下水道課関連の質疑を終わります。

議事の都合により，休憩とします。

午前11時49分　休憩

午後１時28分　再開

○議長（松田貴志君）　休憩前に引き続き会議を開きます。

教育委員会関係について詳細説明を求めます。

石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　それでは，教育委員会から議案第15号，令和８年度勝浦町一般会計当初予算について詳細説明をさせていただきます。

令和８年度一般会計当初予算のうち，教育委員会関係の予算額でございますが，３億7,013万5,000円となっております。対前年度となります令和７年度当初予算額と比較し，2,437万1,000円の増額となっております。すいません，増の字が違っております，訂正お願いいたします。

予算計上しました事業のうち，まず１点目，勝浦町高校生等修学費助成事業，予算額950万円，継続事業に該当。２点目，生比奈小学校屋上防水改修事業4,559万8,000円，新規事業に該当。３点目，勝浦中学校体育館空調設備設置事業の設計業務委託料になりますが，予算額400万円，新規事業に該当。４点目，恐竜事業，予算額581万5,000円，継続事業に該当。５点目，阿波学会総合学術調査事業，予算額30万円，継続事業に該当。６点目，スポーツ振興（地域おこし協力隊），予算額520万円，新規事業に該当。７点目，学校給食費助成事業，予算額1,707万9,000円，継続事業に回答。

以上の７事業につきましては，主要な事業と上げさせていただいておりますので，後ほどマネジメントシートに基づき説明をさせていただきます。

次に，各事業について，予算の金額が100万円以上のものを交えながら説明をさせていただきます。

まず，特定目的基金（教育）でございます。こちらのほうですが，教育委員会が従来から所管しております公共施設維持基金，朝桐奨学賞基金に加えて，令和７年度から新たに所管となりました福中政美子供の育英基金の利息をそれぞれの基金に積み立てる予算となっております。教育委員会運営，教育長職務代理・教育委員報酬等教育委員の関係費用となります。教育委員の視察研修が隔年で県内と県外交互で行っており，令和７年度が県内の順番でありましたことから，令和８年度は県外の順番となる

ため，その関係で前年度に比較し予算が増額となっております。

続きまして，町育英奨学資金貸付，勝浦町育英奨学資金貸付金，入学資金貸付金の予算となります。近年，残念ではございますが貸付人数が減っておりますので，そういったところも含めまして見込み人数を減少させた関係で，前年度と比べて予算額減額となっております。こちらの事業予算では，奨学金貸付金132万円，入学資金貸付金120万円が予算額100万円以上のものとなっております。

続きまして，中学校９か年皆勤賞でございますが，こちらは朝桐奨学賞，また９か年の皆勤賞の関係の予算となります。ほぼ前年度並みの予算額としております。

続きまして，教育関連地方創生事業でございます，令和５年度から開始しました高校生等修学支援事業補助金と予算，また令和７年度からは新たに小松島西高等学校勝浦校通学支援事業補助金のほうを予算計上しております。こちらのほうの事業予算では，高校生等修学支援事業補助金950万円，小松島西高等学校勝浦校通学支援事業補助金105万円が予算額100万円以上のものとなっております。

続きまして，事務局費でございます。こちらのほうですが，特別職，また事務局，給食センターの正規職員の人件費等の予算となります。こちらの事業予算では，特別職の給料660万円，職員給料3,907万9,000円，会計年度任用職員の給料267万2,000円，時間外勤務手当151万円，期末手当1,086万2,000円，勤勉手当705万9,000円，市町村職員共済組合1,408万2,000円が予算額100万円以上のものとなっております。

続きまして，幼児教育でございますが，こちらは幼児教育無償化の事業の予算となります。幼稚園の通園時点で発生します施設型給付費を３人，預かり保育を追加した方を対象とした施設等利用費は２人ということで対象人数を見込みまして予算を計上しております。なお，現在本町からは２名の方が幼稚園のほうに通園されていることで，来年度も継続されるというふうなお話を伺っております。こちらの事業予算でございますが，施設型給付費219万3,000円が予算額100万円以上のものとなっております。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長，予算額100万円云々はもうはしょっていいよ，ずっと一緒のこと言いよんで。これはしょっていい，もう方針は分かった。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　はい。

続きまして，生比奈小学校，横瀬小学校費につきましては，各学校の各行事における謝礼，記念品等，それぞれの学校での執行予算となっております。

続きまして，小学校振興費でございますが，こちらは小学校に勤務しております町雇用の会計年度任用職員の人件費，またスクールバスの関係費用，小学校の光熱水費，ＩＣＴ支援員の小学校勤務分の委託料，小学校の関係の備品購入費等，教育委員会の事務局のほうで執行します小学校関係の予算となります。

続きまして，生比奈小学校建設費でございます。こちらの予算では，生比奈小学校の校舎屋上防水改修工事の設計監理委託料594万8,000円，工事請負費3,965万円を計上しております。後ほど，マネジメントシートにて説明をさせていただきます。

次に，勝浦中学校費でございますが，こちらのほうは勝浦中学校における各行事等に係る謝礼でありますとか記念品，そういったところの勝浦中学校での執行予算というところになっております。

続きまして，中学校振興費でございますが，こちらは先ほどの小学校と同様に，今度は中学校に勤務しております町の雇用の会計年度任用職員人件費等，事務局のほうで執行します中学校関係の予算というところになっております。なお，こちらのほうで関係しますが，部活動指導員関係になりますが，こちらのほう令和７年度はバレーボール，バスケットボール，剣道，音楽（琴）の４種目，部活動指導員ということで配置しておりますが，令和８年度からはこれに加えまして新たに美術を加えるというところで，５人というところで予算のほうは計上しております。

続きまして，勝浦中学校建設費でございますが，こちらのほうには勝浦中学校の体育館空調設備の設置に係ります設計の委託料400万円を計上しております。後ほど，マネジメントシートにて説明をさせていただきます。

続きまして，社会教育総務費でございます。こちらのほうは社会教育委員の報酬，青少年補導員の謝礼，文化財保護委員の謝礼，また二十歳のつどい，文化祭，芸能大会の関係の開催費用，文化協会，読書振興協議会，青年会，婦人会等，各団体への補助金，そういったところの予算となっております。

続きまして，外国語指導助手配置事業でございます。こちらは，現在配置しております外国語指導助手２名分の関係予算となっております。

次でございますが，伝統芸能保護事業でございます。阿波人形浄瑠璃フェスティバル開催関係費用でありますとか勝浦座への補助金といった無形文化財保護活動の関係の予算となっております。

続きまして，学校支援地域本部事業でございます。学校支援地域本部コーディネーターの謝金でありますとか，地域ぐるみの学校支援協議会の謝礼等の予算を計上しております。

続きまして，恐竜（教育委員会）でございます。こちらのほうは，令和７年度と比較しまして，今現在配置しております地域おこし協力隊の活動が令和８年度で申し上げましたら年明けの令和９年１月から３月の３か月という予定ということになっておりまして，そういったところも考慮し，減額の予算となっております。こちらのほうにつきましても，先ほど申し上げましたが，マネジメントシートによりまして詳細な説明を後ほどさせていただきます。

続きまして，社会体育費でございます。こちらのほうにはスポーツ推進委員の報酬，体育館照明，またナイターの修繕費，町のスポーツ協会活動補助金等の予算を計上しております。令和８年度でございますが，この事業予算に新たに地域おこし協力隊配置，スポーツ振興業務を委託する予定としておりますが，その関係の予算を計上しております。後ほど，マネジメントシートで詳細説明をさせていただきます。

続きまして，町民大会の管理運営でございますが，こちらは町民体育館指定管理指定事業のスポーツ大会でありますとかみんなの運動会の開催事業の委託料，また町民体育館の指定管理料等の予算を計上しております。令和７年度に比較しまして，令和７年の場合，町制70周年記念事業としましてこちらの事業予算で恐竜運動会等を開催しましたが，令和８年度はそういうのがないというところで，前年度に比較して減額の予算となっております。

続きまして，教育集会所・学習会でございますが，こちらは教育集会所関係の費用でありますとか小松島市・勝浦郡地区進路保障協議会負担金等の予算となっております。

次に，図書館費でございます。こちらにつきましては，図書業務に係る会計年度任用職員の人件費，また一般図書，ＤＶＤ購入費用等，図書館関係の予算となっております。すいません，主な事業に入れさせてもらってなかったんですが，こちらの予算

事業におきまして，令和８年度，図書館のＬＥＤ化の工事の設計業務，こちらのほうを計上しております。予算額としましては163万4,000円，設計業務委託料ということで計上しております。

続きまして，運動公園管理でございます。こちらにつきましては，主に星谷運動公園の関係の予算となります。令和７年度に砂場の改修工事を実施しまして，それが終了してるというところになりまして，令和８年度は令和７年度と比較して減額予算となっております。

次の人権啓発推進費につきましては，町人権教育推進委員の謝礼等，また四国地区人権教育研究大会，また全国人権同和教育研究大会，そういったとこへの出席するための旅費の予算となっております。

その下，人権啓発活動地方委託事業でございますが，町人権講演会開催費用等の予算となっております。

給食センター運営につきましては，学校給食センター運営委員会委員の謝礼，また給食センターで使用します消耗品費，また光熱水費，修繕費等の予算となっております。備品購入費の減額等もありまして，令和７年度に比較しまして減額予算となっております。

給食調理加工につきましては，今回，給食材料費2,124万6,000円を予算計上しております。令和７年度に比べまして，若干減額予算となっております。

続きまして，マネジメントシートによりまして主要な事業を説明をさせていただきます。

まず，１点目でございますが，勝浦町高校生等修学費助成事業であります。こちらおさらいになりますが，毎年４月１日時点で勝浦町に住所を置かれている高校生を養育される方に高校生徒等１人当たり年額10万円を支給する制度でございます。人数の見込みとしまして，お手元ありますように今回は95名分というところで，90名の方は候補である程度確認というかできておりまして，あと５名の方は予備，例えば今後転入された方，当然４月１日は勝浦町に住所がありますが，今予算には乗せ切れないということで，予備のほうからということになると思いますが，そういったような予算の計上をしております。

２点目でございますが，生比奈小学校の校舎屋上防水改修工事でございます。生比

奈小学校のほう，雨漏りが見られますので，雨漏り解消の工事というところになります。お聞きしているスケジュール感では，おおむね３か月か４か月設計というところと，また同じく３か月か４か月工事というところでスケジュールのほうはお聞きをしております。

続きまして，勝浦中学校の体育館空調設備設置，設計業務の委託料の計上です。400万円という予算額になっております。すいません，これ私記載ができてなかったんですが，地方債ということで過疎事業債のハード事業，こちらのほうを充当を考えております。こちらのほうですが，大体半年ぐらい設計がかかるかなということで見込んでおります。これは，今回の予算額でありますとかスケジュール，県のほうも今やっておりますのでそういったところも参考に，また他の自治体のほうも参考にしながら予算の計上をさせていただいております。

続きまして，恐竜（教育委員会）でございます。

８年度におきましても，所信表明にありましたが定着しつつある恐竜フェスティバル，また夏場に開催したいと思っております。ただ，今配置しております地域おこし協力隊，活動がどうしても年明けになるというところで，この間は何とか事務局なりで頑張っていきたいなと思っていますのと，あと広報が弱いということの指摘もありますので，サイトのほうを構築しましてこちらのほうで情報発信のカバーをしたいなというふうに考えております。

続きまして，総合学術調査（阿波学会）でございます。こちらの事業ですが，今現在勝浦郡を対象に阿波学会の方にいろいろ調査をしていただいております。令和７年度，８年度にかけての調査ということで，令和８年度に資料になるような本っていうんが出来上がってくるというところで，２か年計画の最終年度というところで今回も負担金の30万円を予算計上しております。

続きまして，スポーツ振興（地域おこし協力隊）でございます。令和２年度ぐらいでしたかね，１回こういうことで地域おこし協力隊スポーツ振興ということで募集かけまして応募者がいなかったということの経過もありますが，今回そういった反省点も踏まえて再度配置に向けて頑張ってみたいなと思っております。ちなみに，協力隊の今考えてる内容，これＫ－Ｆｒｉｅｎｄｓとの連携がもちろん必要かと思いますのでいろいろ情報交換しておりますが，課題となっております部活の地域展開のほうで

ありますとか，７年度に立ち上がった町のスポーツ協会への運営の助言なり情報提供，そういったところも当然期待したいなと思っておりますし，Ｋ－Ｆｒｉｅｎｄｓと連携をしまして町のスポーツ振興をより強力なものにしていきたいなというふうに考えております。

最後，給食費助成事業でございます。お手元ありますように，学校給食費軽減交付金，こちらのほうも国から新たにできましたので，そういった財源も活用しながら，令和７年度から完全無償化しておりますが，８年度におきましても児童・生徒の給食費無償化というところで予算のほうは計上しております。

以上，教育委員会からの詳細説明とさせていただきます。ご審議いただき，ご決議賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（松田貴志君）　以上で教育委員会関連の詳細説明は終了しました。

これより詳細質疑を行います。

教育委員会関連について質疑はありませんか。

内谷議員。

○１番（内谷安宏君）　中学校の体育館の空調についてなんですけれども，今年度で設計とスケジュールと，大体６か月ぐらいで設計ができてきますよと。令和９年度，来年度に工事ができたらっていうのを書いていただいてるんですけど，今年度の早いうちに設計お願いしてたら，10月ぐらいには設計ができてくるかなと思うんです。そしたら，今年度の後半で着工まで持っていけたら，来年度の暑い時期にはもう空調が使えるのかなと思うんですけども，そういったスケジュールはなかったんでしょうか。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　空調設置工事，これに限らないんですけど，教育委員会のハード系の場合に学校施設環境改善交付金，こちらの財源がどうしても重要なものになってきます。そこで，よくあるのが国の交付金を前倒しというか繰越しをある程度前提でお話をいただける場合もありますので，そういったところも含めまして確認が必要かと思っております，ほれを活用できるかどうかです。

以上です。

○議長（松田貴志君）　内谷議員。

○１番（内谷安宏君）　確認していただいて，いけるようであれば今年度着工っていうのも可能かと検討はしていただけるんですか。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　当然，町の財政のこともありますので，ほこらはまた一定そういうお話しいただければ，内部でまた検討したいと考えております。

以上です。

○議長（松田貴志君）　内谷議員。

○１番（内谷安宏君）　極力早く使えるようにしていただきたいと思います。

あわせて，今回中学校の設計ということになってますけど，行く行く小学校２つをやっていくんであれば，設計だけでももう３つ今年度中に終わらせてしまえば，あと工事だけっていうものになるのかなと思うんですけど，そちらはどうでしょうか。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　今回は中学校の設計ということでしてるんですけども，これをできるだけ早くとは今，事務局としても考えております。ただ，この場で言えんかったんですけど，今回の８年度の予算で横瀬小学校のほうは体育館に気化冷却機っていうんを予算のほうを計上しておりまして，これ私は恥ずかしながら実物を見たことはないんですが，学校の先生方が自然の家かな，よそでほういうんを見つけられてかなり利きがよかったので，横瀬小学校についてはほういうんも様子は見てみたいなというふうには考えてる。ほれを踏まえまして，方法は何であれ暑さ対策，そういうのは必要と思っておりますので，スピード感を持って対応したいというふうには考えております。

以上です。

○議長（松田貴志君）　内谷議員。

○１番（内谷安宏君）　ちなみに，気化冷却機っていうのはお幾らぐらいするんです。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　今，予算で計上してるのが２基で税込みの60万円ということで，１台税込み30万円というふうに計上しております。

以上です。

○議長（松田貴志君）　内谷議員。

○１番（内谷安宏君）　思ってたよりそんなに高いものではないのかなと思いますので，空調がつくまでのつなぎとして使ってみるのはいいかなと思います。

以上です。

○議長（松田貴志君）　福井議員。

○２番（福井裕美君）　じゃあ，併せてお伺いします。

空調って，冷房だけですか，暖房もですか。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　冷房，暖房，両方っていうふうには考えております。

以上です。

○議長（松田貴志君）　福井議員。

○２番（福井裕美君）　すごいですね，よろしくお願いします。

○議長（松田貴志君）　今の関連で，石木教育委員会事務局長，いいですか。

ごめんなさい，30万円の２台の部分なんですけど，それは先ほどの説明では横瀬小ということで言われてたんですけど，それは横瀬小学校の学校費のほうで学校側から提案があったので横瀬小学校だけっていう理解でよろしいんでしょうか。

石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　これ私が説明はしょらさせてもらってますが，横瀬小学校の気化式冷風機，こちらは福中基金を活用してということで，福中基金の目的が子供さんの体育振興，文化振興と。当然，体育振興ということで目的。生比奈小学校にもお伺いしたんですけど，生比奈小学校は別のものがいいということで，ここまでは確認はできております。

以上です。

○議長（松田貴志君）　細かい話になるんですけども，ついでなんで，生小からはどういうものが上がってきたのか説明いただければと思います。ちゃう，の中で，そうそう，要望が上がってきたら，仮に備品とかが上がってきとんだろう。100万円以内やけん，説明がなかったと思うんやけど。

石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　ちなみに，生比奈小学校は福中基金活用してはメッシュテントでありますとかプロジェクター，電子キーボード，こういったところに福中基金活用で予算のほうは計上しております。

あと，福中基金の活用というわけではないんですけど，今回生比奈小学校から備品になるんですけどカーテンが大分老朽化してるのでカーテンを替えるとか，あるいはミシン，そういったところの要望が来ておりまして，予算のほうは一応計上してるというところでございます。

以上です。

○議長（松田貴志君）　ありがとうございました。

長尾議員。

○３番（長尾隆資君）　関連で，また空調のことをお尋ねします。

今回，中学校からということで設計がなされるようですが，学校につけるところ，小学校２校，中学校，３校あって，優先順位というか，中学校になったっていう過程は，どういうことで中学校の選定になったんでしょうか。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　一番決め手になったのは，部活動というところです。そこが一番決め手でした。

あと，これあんまり言いたくないんですが，ある程度学校の先生，固有名詞は控えさせてもらいますけど，中学校かなというところは一応お声をいただいての決定というところでさせてもらってます。

以上です。

○議長（松田貴志君）　長尾議員。

○３番（長尾隆資君）　経緯はそういうことだったんですね。

ただ，思ってみるんに，中学校の生徒さんより小学校の児童のほうが体力等々，夏の暑いときは厳しいもんがあるんでないかっていうことで，大きい中学校のほうより小学校のほうに力点を置いてもらったほうがよかったとは思っております。

あと，先に内谷議員もおっしゃったように，設計の段階で小学校も同時にっていうようなことが可能であれば，小学校の体力の少ない児童たちを守るために小学校のほ

うがよかったんじゃないかっていう思いは個人的にはありますが，今さらほれはもう難しいことですね。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　当然，今，議員さんおっしゃられることの心配は私もしました。ほったら，そこで小学校のほうなんですけど，これ中学校も言えると思うんですけど，夏はプールの活用でありますとか工夫でいろいろ暑さ対策をして何とかしのげるだろうと。ただ，部活動のほうはなかなかそういうわけにいかないというところで今回の決定に至っております。

先ほど言いました横瀬小学校のほうにつきましては気化冷却機の導入を予定しておりますので，まずそちらの効果といいますか見極めて，できるだけ早くというところは私も思っておりますので，そういったところでまずは進めていきたいというふうに考えております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君）　長尾議員。

○３番（長尾隆資君）　そうしましたら，いずれにしても今年にしてももう暑い時期がまた必ずやってまいります。ほんなんで，できたら小学校のほうも２校同時に，片っぽからっていうことでなくて，公平性を持つために横瀬，生比奈両校が同時に速やかにできるような計画をまたお願いしたいと思います。

以上です。お願いします。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　これ検討の中でいろいろ例えば体育館の広さでありますとか位置づけ，そういったところがあると思います。

ほんで，先ほど申し上げました横瀬小学校のほうは生比奈小学校の体育館と比べたら面積も小さいというところで，２台の気化冷風機，こちらでどこまで冷えるか，先生方のお話では自然の家だったかな，ほれを見て，これは大分利くから，うちでもっていうところでお話しいただいての予算計上でございますので，まずは１回気化冷風機，こちらの効果というのをまずは見極めたいと。そういったところも踏まえまして，今度また内部のほうでいろいろこういった設置順位，そういったところも決めていきたいと考えております。

以上です。

○議長（松田貴志君）　長尾議員。

○３番（長尾隆資君）　よろしくお願いします。

以上です。

○議長（松田貴志君）　玉置議員。

○４番（玉置　守君）　生比奈小学校の防水工事についてお伺いしたいと思います。

これ何年前から防水の漏れが発見されたんですか。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　具体的に何年前と言われたら私もあれなんですが，私も昔教育委員会におるときに，このときは児童の皆さんの玄関，あそこら漏れよったような記憶があります。最近になりまして３階のほうとかが雨漏りしたというところで，そういったところを踏まえまして令和６年度，１回関係予算のほうをお願いした経過があります。

ただ，ここで生比奈小学校の校舎，令和６年度に建築40年迎えるというところで，まずは先に耐力度調査，こちらのほうでコンクリートの中性化でありますとか配管の腐食度，こちらのほうに問題がないことをまず確認してから次の事業，今回で言いましたらシートの改修工事にかかるような制度となっておりまして，耐力度調査のほうは何とか問題もなくというところで次にかかれるということになったということで，今回予算計上させてもらっております。

答弁になってないんですけど，そういった経過を踏まえまして今回の予算計上に至ったというところでございます。

以上でございます。

○議長（松田貴志君）　玉置議員。

○４番（玉置　守君）　ありがとうございます。

耐用年数が大体コンクリートでありますと45年ぐらいというふうなことでございまして，躯体工事もどうもしていただいたようなんで安心もしておりますが，工事が今高騰しておりますので，できるだけ早い機会に設計もお願いし，また実施に移していただきたいと思います。今，中東のほうで危ない状況が続いておりますし，ガソリンというか原油が上がりますともう何もかも上がってきます。農業関係とか，もう生活

にも及ぼすような影響もございますので急ピッチでしないと，何しに早うせなんだんなっていうことが起こります。計上しとった予算も反対に上がってくる予算ができてくると思いますので，できるだけ早い執行をお願いしたいと思いますが，いかがですか。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　この事業に限らず，早期の事業執行，これを心がけていきたいと思っております。

以上です。

○議長（松田貴志君）　玉置議員。

○４番（玉置　守君）　町長にもお願いしときたいと思いますけれども，今申し上げましたように高騰が予想されます。町におかれましても，事業がたくさんあると思うんですが，できるだけ前倒しの発注と施工ができますよう，お願いしておきたいと思います。

この件について町長のご意見お伺いしたいと思います。よろしくお願いします。

○議長（松田貴志君）　野上町長。

○町長（野上武典君）　常々，職員には事業を行う上でスケジュール感を持って，目標なりを立てて事業執行をしていってくれというように申しております。

議員おっしゃるように，今，世界情勢が不安定な情勢でございます。また，物価の高騰にもつながりかねないような事態に入っていく可能性があろうかと思いますので，すると決めた事業についてはなるべく最短の方法でやるっていうことを念頭に置いて事業を進めていきたいというふうに思っております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君）　玉置議員。

○４番（玉置　守君）　今，町長からすばらしい今年度起こすような，私にも今ありがたい回答をいただきましたんで，重々お願いをしときたいと思います。

以上です。

○議長（松田貴志君）　瀬戸議員。

○６番（瀬戸直一君）　お願いします。

図書館ＬＥＤ化工事に設計業務委託料が163万円っておっしゃったんですか。これ

163万円もかかるんですか。すんません，高いと思うんです，いや，ほんまに。

っていうんは，今何もないんだったらほのぐらいかかるんかなと思うんのやけど，既存の照明器具があって代替品をＬＥＤ化するっていうんやけん，ほんなにかかるははずがないんです，私に言わせたら。エアコンも一緒なんやけど，何でこんなに皆，高んなるんですかね，全体的に。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　すいません，申し訳ないです。今，何球あるんかっていうんが手元にないんですが，図書館全体というかかなりの球とかがあります。

今回，これ査定１回出しまして，こういった格好で予算計上させてもらうことになったんですが，図書館のほうがかなり球が多くて，しかも今となってはこれ使ってるかどうか怪しいようなところもありますので，そういったところの調査も含めましてこれぐらいの設計で１回考えてはおります。

以上です。

○議長（松田貴志君）　小休いたします。

午後２時06分　休憩

午後２時08分　再開

○議長（松田貴志君）　再開いたします。

瀬戸議員。

○６番（瀬戸直一君）　いや，何台あっても，ＬＥＤ化なんで，配線をやり替えるとかというんでなしに，元あるとこへ同じＬＥＤの器具を持っていくなんで，台数を読むだけとかそんなような感じなんで，ほんなに163万円もかかるような設計ではないと思うんです，と僕は思ってます。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　町長からもありましたが，電気のことですので配線とかそういった事務局としては不安な点もありまして，設計業者さんに相談しましてこの設計については設計業務これぐらいということで一応見積りもいただきまして，予算を計上したところでございます。

以上でございます。

○議長（松田貴志君）　瀬戸議員。

○６番（瀬戸直一君）　了解しました。

○議長（松田貴志君）　花房議員。

○５番（花房勝一君）　何点かあるんです。

まずは，恐竜事業マネジメントシートの中から，新規で勝浦恐竜関係情報サイト作成業務ということで予算額78万1,000円っていうところが出とんですけど，これ午前中にあった福祉課と一緒みたいな感じのイメージでいいんですか。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　議員さんお見込みのとおり，福祉課のを逆にうちが参考にさせてもらった部分はあります。ただ，今の町のホームページ，恐竜の関係でバナーをうちで作っております。この中からいろいろ見えていくというところで，今考えてますのが勝浦町における恐竜の化石の発見の歴史でありますとか恐竜関係のイベントの情報の発信，また本町が加入しておりますにっぽん恐竜協議会の活動状況，そういった恐竜の情報，今申し訳ないです，あまり情報が掲載できてないと思いますが，こちらのほうの充実をこの予算を活用していきたいというふうには考えております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君）　花房議員。

○５番（花房勝一君）　そしたら，これ外部委託をするっちゅうことですか。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　基本は，外部委託の予算を計上しております。

以上です。

○議長（松田貴志君）　花房議員。

○５番（花房勝一君）　この点については理解しました。

そしたら，次のページの地域おこし協力隊，これ９年度１月までっていうことなんですけど，協力隊の制度の中には，これ委託型ってだからかどうなんかっていうのも含めて，産休とか育休の制度っちゅうんはないんですか。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　私が理解してるんは，育休，産休の制度はあるというふうに理解しております。

以上です。

○議長（松田貴志君）　花房議員。

○５番（花房勝一君）　そしたら，費用は出ているっていうとこですか，いわゆる費用。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　産休，育休中の補償金っておかしいですね，ほういうんが出てるはずです。

以上です。

○議長（松田貴志君）　花房議員。

○５番（花房勝一君）　理解しました。

そしたら，あともう一つがスポーツ振興の地域おこし協力隊の件です。これ大変ありがたい事業で大変期待をしとんですけど，先ほど言われました説明の中であった令和２年のときの反省点を踏まえっていうことですけど，どのように踏まえて取り組むつもりですか。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　こちらのほうノウハウをＫ－Ｆｒｉｅｎｄｓのほうがお持ちということでいろいろ聞いてまして，お声がけですね，まず関係者の方への。そういったところ，ホームページで当然周知ということになろうかと思いますが，そういった前さばきの点でありますとか，より周知を例えばホームページに上げるにしても見やすいようにとかいろいろアドバイスをいただいておりますので，１回駄目だった経過がありますので，どういった点が駄目だったかというところ，多分ホームページだけやとなかなかかかなというところでほかの方法は何かないかと，そういったところも考えないけないかなというふうには思っております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君）　花房議員。

○５番（花房勝一君）　そしたら，企画が協力隊を去年募集して駄目だったのを，何かそういう専用のところにお金を使って依頼するっていうことやったんですけど，そ

こらも考えていいんじゃないかと思いますけど，どうですか。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　すみません，そちらもちらっと聞いとって，予算取れてないんですが，そこらも１回確認をしてみて，よりよい方法がないかという検討は重ねていきたいなというふうには考えております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君）　花房議員。

○５番（花房勝一君）　あと最後に，これのスケジュール的なんはどんなですか。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　具体的に数字はなかなか，できるだけ早くとしか言えんのですが，今までのあれから見よったらどうしても６月ぐらいに募集の内容を詰めまして，４月ぐらいには１回募集の案っていうんはつくってみたいなというふうには考えております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君）　花房議員。

○５番（花房勝一君）　スケジュールきっちり，教育委員会はかなりここ何年か厳しいもんがあると思うんで，そこらちゃんとやっていただけるようお願いして終わります。

○議長（松田貴志君）　内谷議員。

○１番（内谷安宏君）　関連で，スポーツ関係の地域おこし協力隊なんですけれども，予算を520万円取られてて，総務省の資料を見てみると今550万円までいけるようになってるんです。あえて30万円落として520万円にしているのか，前も言いましたけど追っかけ切れてないのか，どちらでしょうか。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　現在，恐竜のほうを配置しておりますので，そちらとバランスを取ったというところで，大本の550万円っていうところはすいません，私も確認できてなかった点があります。そういうことでございます。失礼しました。

以上です。

○議長（松田貴志君）　内谷議員。

○１番（内谷安宏君）　先ほどバランスを取られたと言いましたけれども，確認して550万円であれば550万円にしますか。極力多く取って活動費を確保しといたほうがいいかなと思うんですけど，どうでしょうか。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　現在，予算これ520万円で計上しておりますので，また８年度に入りましてどういった方法が取れるかっていうんは検討になるかなと思っております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君）　内谷議員。

○１番（内谷安宏君）　ほれって，すんません，私が理解してないですけど，修正をかけるっていうことはできないんですか。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　当然これ先予算が議決になってから可能かと思いますので，そこらからまず話になるかなと思いますので，すいません，そういったところでお願いできればと思っております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君）　内谷議員。

○１番（内谷安宏君）　一旦置きます。

○議長（松田貴志君）　美馬議員。

○７番（美馬友子君）　10ページの恐竜イベントについてお伺いします。

事業費の中で，２番，３番って協力とか保全対策になってますけど，この中で予算って何かついてるもんってあるんですか。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　小さいあれで恐縮なんですが，現地のほうに防犯カメラを設置しておりまして，その電気代でありますとか，１回データを確認しますので，データ確認用の高所作業車の借り上げ料，そういったところを予算のほうは計上しております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君）　美馬議員。

○７番（美馬友子君）　それぐらいの予算で済むっていうことやね。あとは，もうフェスティバルのほうの予算っていうことやね。地元住民による防犯パトロールの実施とか発掘ボランティアの確保とかというんは，予算はないっていうことやね。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　今，議員おっしゃったような予算のほうは，令和８年度は計上はしておりません。

○議長（松田貴志君）　美馬議員。

○７番（美馬友子君）　ボランティアで地域を守ってくれよということやね。分かりました。

それから，空調のことなんですが，皆さんの命を守る空調なんで，今度福中基金で買うっていうようなものなんかな。これって，小学校費の予算で取るとか，空調は将来はつくけどほれまでの暑い対策のためにするっていうのに，福中基金って体育文化の基金に使うようなものかなとも思うんで，予算とか出んのですか，福中基金から出したほうがええんですか。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　冷却機は実際福中基金の活用なしで買おうと思ったら当然町費というか単費になりますので，今回は福中基金のほうは子供さんの体育，文化の振興という目的がありまして，それに沿うものについてはほちらでということで。普通に買ったら町単になるようなものはそちらのほうを活用させていただくというようなことで今回計上しております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君）　美馬議員。

○７番（美馬友子君）　今の関連で，予算には直接は関連してないんですけど，小学校や中学校のテントも，この頃ワンタッチテントが主流になってきとうと思うんですが，ほんまに先生方も減りました。ＰＴＡの役員も，ＰＴＡ会員数も減ってます。できたらワンタッチテントに，それが福中基金であったり町単であったりっていうんは，ぜひほういうんを今後進めていってほしいなと思います。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　言いにくいんですけど，今回の福中基金で中学校のほうではワンタッチテントを購入ということで活用のほうを考えております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君）　美馬議員。

○７番（美馬友子君）　そういうふうにしていかんと，便利なものが出たら便利なように，効率のいいように進めていってほしいと思います。

以上です。

○議長（松田貴志君）　節議員。

○９番（節　公一君）　先ほどの図書館のＬＥＤ化について，以前からずっと一般質問でも取り上げてきて要望しとったんで，やっとしてくれるかなということで，確かに瀬戸議員と同じようにこなに設計料がかかるんかなっていうんは初めに素直に思うところですが，いずれにしろこれできるだけ早く，今回は今年度は設計だけっていう予算でしょう，160万円。もう早くしてもらいたいなと，実際要望もいろいろ聞いとるんで。もしも実施する場合，今年度に工事のほうをする場合，以前から工事をするのには財源が確保できたらというようなずっと答弁だったんです。最近，ＬＥＤ化するのに脱炭素何やらという財源をいろいろしとうじゃないですか，事業。今年度する場合は，脱炭素とかという財源っていうんはもう充当できんのんですか。っていうのは，もうある程度勝浦町にほの分の予算がないから，それを活用して今年度の本体工事っていうのは財源が見当たらんというようなことなの，ほれともやろうと思ったらできるんですか。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　改めてですが，令和８年度に設計のほうをしまして，工事はそれ以降になるかなと思っております。うまいこといったら，またあれなんですけど。

すいません，私の勉強不足で，脱炭素のたしか起債か補助金だったかな，あるってちらっと聞いてるんですけど，これ実際に図書館の工事のほうに充当できるかどうかっていうんは，私もまだ確認は取れてません。

以上です。

○議長（松田貴志君）　節議員。

○９番（節　公一君）　ほかのＬＥＤ化をするのに皆ほれで財源でやっとんやから，ほかの工事のやつも。

それと，今言うよんは，僕は設計ができたら早く，今年度中にでも工事にかかってくことはできませんかって言いよんで，もう今から設計は８年度だけで９年度は工事というんじゃなくして，早めれませんかという，そういう検討っていうんはできませんかっていうことなんです。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　設計完了，そういったとこの見込みが立ったところで，そういったことができないかどうかっていうのをまた協議はしたいと思っております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君）　節議員。

○９番（節　公一君）　設計も早めて工事も早めれるような対応ではきんかっていうの，そのときに財源の確保っていう見通しまでは，そういうことまではしておるんですかっていうことを聞きよるん。今聞いたら，財源のとこまではまだ行っとらんっていう話やね。ＬＥＤ化をするのは，以前から財源の確保がないとできんと言うとったやないですか。ほやけん今回これをするということは，財源の確保の見通しもついたからするっていう話ではないんですか。ほうしないと，今までの答弁との整合性が取れんやん。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　財源は確かに私も認識しております。ただ，蛍光灯，こういったところがもう廃止が迫っておりまして，今回この取組はそういったところも勘案してのまず設計というところで予算のほうは計上させてもらっております。

今，議員おっしゃったように，早急にっていうんはもう私ももちろん心得ておりますので，今後設計業務の進展とかそういったところを見て検討をしていきたいというふうには考えております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君）　節議員。

○９番（節　公一君）　いや，以前から蛍光灯はもう製造が中止になるんで，早めにＬＥＤ化せないかんのんじゃないかっていうことで，ずっと検討してください，検討してくださいっていう質問をしてきたやないですか。そこらあたりは多分局長もよう知っとうと思うんやけど，そういうことのいきさつから考えたら，何か先を見てこうしよんじゃなくして何か後追いみたいな形がするんで，それでいったら事業がまた遅れていくような気がするんで，もっと早く早く対応してくというような，この事業をするんだったら財源はこういうことがあってっていうことをしていかなんだら都合が悪いんじゃないですか，そこらあたりはどうですか。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　改めてということですが，私もそのように思いますので，今後そういったところに留意しながら事業を進めていきたいというふうに考えております。

以上です。

○議長（松田貴志君）　節議員。

○９番（節　公一君）　教育長もおられるんで，教育長もこの前の一般質問をさせていただいたときに，事業執行を早め早めにしてくと。これは，今回は工事のほうは予算にのってないですよ，まだ今のところは。ほなけど，もう設計したら工事をするんは分かっとるわけやから，そこらあたりほかの事業もそうですけども，さっきの体育館の空調にしたって，何でも先取り，先取りというような形でやっていったほうがいいんじゃないかなと思うんですが，教育長，そこらあたりの見解を聞かせてください。

○議長（松田貴志君）　大久保教育長。

○教育長（大久保康雄君）　いろいろご指摘ありがとうございます。

私も，もっと簡単に進むものかなと考えてはおりました。局長と相談しながら話を聞いていると，そう簡単にはいかないもんだなというところはあるんですけども，確かにおっしゃるようにこれから先，急いでやらなければいけない事業だとも思っております。空調にしてもＬＥＤ化にしても差し迫っておりますので，そのあたりを含めて今後検討しながらまたそのように進めていきたいとは考えております。

以上です。

○議長（松田貴志君）　節議員。

○９番（節　公一君）　最後にですけども，設計と工事っちゅうんは一体やから，設計だけして工事はまた後っていうんじゃなくして，設計して条件がそろったら早めに工事も行くというような形でぜひ進めていってもらいたいと思います。

以上です。

○議長（松田貴志君）　玉置議員。

○４番（玉置　守君）　すいません，伝統芸能保全事業の件でお伺いしたいと思います。

これ勝浦座も含めての人形浄瑠璃のフェスティバル等々があってのことなんですが，減額の理由は何ですか。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　すいません，７年度当初と比較しまして，後継者育成事業補助金，いわゆる子供教室，こちらのほうへの補助金を減額をさせていただいております。近年，希望者がいないというところで，これ後継者の育成でこの事業の取組は必要と思っておりますが，予算上，近年の実績を踏まえまして減額になっていると，そういったところが減額の要因となっております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君）　玉置議員。

○４番（玉置　守君）　私は反対に，子供たちに勝浦らしき伝統を大いに伝えていくのが教育の本筋でなかろうかなと思うんですが，いかがですか。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　おっしゃるとおり後継者育成，これは大事かと思っております。ただ，予算というあれでいきましたら，近年の実績っていうところも参考になりまして，今回は実績を踏まえての減額というふうにさせてもらっております。予算は確かに減額になりましたが，もちろん取組の強化というのは必要かというふうには認識はしております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君）　玉置議員。

○４番（玉置　守君）　子供たちを育てるという思いがあって予算化されるんであろ

うと思うんです。予算がこれは少なくなってるっていうことは，それは切り捨てたと私は取っていいんじゃなかろうかと思うんですが，いかがですか。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　今，私申し上げましたように，取組，そういったところはもう必要かと思っております。切捨てという意図は全くございませんので，予算は減額になりましたが，取組は引き続き強化をしていくというふうにはしていきたいとは考えております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君）　玉置議員。

○４番（玉置　守君）　減額になった理由はそれだけですか，子供たちだけですか。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　伝統芸能保護事業予算につきましては，ここの部分だけで減額というふうになっております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君）　玉置議員。

○４番（玉置　守君）　実は今日，３月３日，ひなまつりの日でございます。今日，人形文化交流館では，勝浦座さんによります午前中，午後に２講演が阿波人形浄瑠璃の阿波鳴，それを実施しております。これも毎年しておるんですが，そん中で今日の朝，私が８時半ぐらいに会場へ参りまして見ておりましたら，もう既に昨日のうちから設営をして，幕等全部，備品関係全部搬入して，すぐに上演ができるような形になっておりました。昼もまた行きました。そしたら，スタッフがちょうどお弁当を食べてありました。スタッフは総勢20人ぐらいなんです。お弁当を食べて，団員の方にもお願いして話をさせていただいたんですが，今日，雨の中大変だったな，観客ってどんなんやったんえっていう話を聞かせていただいたところ，雨の割に来てくれたんじゃなかろうかっていうようなことを言われましたので，私どもも思うのは勝浦座っていうのは腕がいい，海外までも上演した経過がある，大阪なんかは年中呼んでくれる，それと十郎兵衛屋敷なんかも行って好評を得ております。そういった形で，勝浦町が誇れるいい文化財でございますので，そういったことを振興していただくようにお願いしたいと思います。

それと，正味の話予算計上していただいとんですが，上演するのに太夫さんと三味線さん，これにお金がかかる。ほなけん，座員の方はお弁当１つでいけるんですが，太夫さん，三味線さんに謝礼がもうすごいかかるんで，それと弟子を連れてくるのでその方の分も含めると手弁当っていうか，そういうふうな形で一生懸命座員の方はやっていただいておりますけれども，結局実入りは少ないような形でございますので，練習についても一生懸命していただいておりますし，勝浦校の民芸部，それから子供たちにも教えていかないかんなということでございます。また，座員の方の年齢も高年齢化して，なかなか出てこれないこともであるので，そういったことも加味しながら教育委員会としては振興をできるような体制づくり，また支援のほうもお願いをしておきたいと思いますが，その点についていかがでしょうか。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　勝浦座の皆様には，教育委員会はふるさと学習ということで，本町ならではの教育に取り組んでおります。恐竜と並んで大事な勝浦町ならではの教材といったら言葉悪いかも分かりません，そういったものと考えております。

先ほどから私申し上げておりますが，近年，子供教室への子供さんの希望者がいないということで危惧しておりますので，令和８年度は子供さんですので難しいとこはあるんですけど，何とか手を挙げていただくような方法っていうんをまた考えていきたいと。そういったところを通じて勝浦座の後継者の方の育成，また活動の充実，そういったところにできる限りの支援をしてきたいなというふうには考えております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君）　玉置議員。

○４番（玉置　守君）　ありがとうございます。力強いご意見をいただきました。

今後とも文化振興にご協力をいただきまして，持続可能なような支援づくりをお願いしたいと思います。

今度，教育長は新しいに大久保教育長がなられたんで，抱負をお願いしたいと思います。

○議長（松田貴志君）　大久保教育長。

○教育長（大久保康雄君）　ご指名ありがとうございます。

抱負ということなんですけども，確かに地域を大事にしながら，地域とともに教育をしていくという私の所信表明にもさせていただきました。地域のこういった伝統的な行事，こういったものを大切にしていかなければならないとは考えております。

ただ，先ほど局長の話にあったように，子供たちの希望ができるだけそちらへも向くようにというふうには持ってはいきたいんですけども，いかんせんもう子供たちの数が減少しているという中でどういうふうにこういった地域に目を向けて，自分たちで大事にしていこうかなというふうな考えを持たせる，これを１つの課題だと考えておりますので，そういった面につきましてもこれからまたいろいろ検討していきたいと思います。どうもありがとうございました。

○議長（松田貴志君）　玉置議員。

○４番（玉置　守君）　ありがとうございます。ありがたいご意見をいただきました。ありがとうございます。

子供たちが今減ってるっていう認識の中で，何においても，スポーツ振興においても，バレーとか野球とかバスケット，いろいろな形でありますし，また金管バンドのほうもありますし，またこういったところで，言うたら子供の取り合いというたらいかんですけども，そういった傾向もあります。サッカーだったら11人っていうような定員とか，それがなかったら出場できないっていうところが皆スポーツにしても，こういうふうなところの文化振興にしても，なかなか大変であります。そんなんも加味しながら，できるだけ入りやすい環境，また子供たちがやりたいっていう希望も植え付けれるような公教育もお願いしていきたいなっていうふうに思っていますので，よろしくお願いします。

以上です。

○議長（松田貴志君）　井出議員。

○１０番（井出美智子君）　２ページの９－１－１の，補正予算のときも述べましたが，奨学金のことです。希望者が少ないっていうことで減額補正した後で，また新年度予算は現在のニーズに合う形で削ってきているんですけども，こういう形ではなくて，前も述べましたけれども，給付型という奨学金を勝浦町でもぜひ取り入れて，もっと前向きな予算のつけ方をしてほしかったなって思います。教育委員会では一度も給付型についての検討はされたことはないんでしょうか。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　今回，給付型というのはなかなか検討のほうはできませんでした。ただ，前から言われておりますので，今後また課題というところで引き続き考えてはいきたいとは考えております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君）　井出議員。

○１０番（井出美智子君）　ぜひ実現してほしいと思います。勝浦町の貴重な人材を育てるために，せっかくある予算を削るんではなくて，有意義に活用できるような予算編成にしてほしいと思うので，しっかりと取り入れてほしいと思います。

○議長（松田貴志君）　美馬議員。

○７番（美馬友子君）　６ページ，人権啓発推進費です。

町人権の教育推進委員さんって，町の中で一番多い人数を取ってるんではないかなと思うぐらいの委員さんがいますが，総会の中でなかなか発言する場面もないのでこんだけ要るのかなと思うのと，それから町人権の講演会はいつも年度末ばたばたに開きよんですが，もう２月って決まっとんですか。それから，情報アプリに入ってなかったりとか広報が遅かったり，この問題どないかしてくれませんか。一番大事なことと思うんです，生きていく上で，人権って。そして，人権講演会，今までいろんな方が来ましたけど，感性豊かな子供たちにぜひ聞かせてあげたいってずっと思ってきました。それは，学校でも行って，私たちが学校側に出向いていって講演会を聞くっていう形も取れるんではないかなと思ったりもしたんで，今までの講師の先生はどの方もよかったんで，それがばらばらの少ない人数の中の講演会はとても大事なことなのに残念でたまらんので，もっともっとＰＲしてきてもらって，ぜひ子供たちにお話を聞いてもらうっていうことにどないか工夫できないでしょうか。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　今，町人権の委員さんに70名の方に就任いただいております，町内の企業の方でありますとか学校の先生方，そういったとこ含め70人程度就任いただいております。

２点目の町人権の講演会の開催時期なんですが，実は教育委員会の表彰を教育委員会の行事で行うというふうにしております。現在のところ，昔は町民祭とかそういっ

たところでスポーツ表彰もしてたんですが，みんなの運動会は時間が大分競技に集中したりというとこもありまして，表彰式を町の人権講演会のほうで設定してるというとこもありまして，表彰のスケジュールを考えましたらどうしても年明けになると。ちなみに，表彰の対象が今の制度では10月から９月，次10月の定例の教育委員会で表彰者の承認とかいろいろそういったスケジュールを考えましたら，今のとこどうしても年明けになってるというところがございます。これは，すいません，表彰の関係でこうなってるというところでございます。

３点目の広報の周知でございますが，確かに今回大分遅くなったのと，十分できてなかったというところで反省しまして，次回からはしっかりやるようにというところで取り組みたいというふうに考えております。

前にもありました学校との連携，人権に関して。人権といえば，最も重要なものというふうに私も認識しております。町の校長会とかそういったところも活用しまして，学校との連携というところでいろいろ連携可能なものについては協議をしていきたいというふうには考えております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君）　美馬議員。

○７番（美馬友子君）　広報は，毎年ほうやって釈明の答弁を強い続けてきました。笑い事でないと思いますが，一番大事な部分なんでよろしくお願いしたいと思います。

それから，学校と連携って，予算が取れんと思うんです，学校で講師の先生を呼ぼうと思ったら。それは，社会教育の中で予算があるんだったらそれを一緒に学校と連携して講師の先生を呼んで住民みんなで学習するっていう，そういうことも大事ではないかなと思うんで，今後いろいろと工夫してほしいと思います。

教育長，どうですか。

○議長（松田貴志君）　大久保教育長。

○教育長（大久保康雄君）　ご指名ありがとうございます。

この前も，美馬議員とちらっと話したこともあったんですけど，学校の子供たちをあの場に呼んできたらいいんだろうな。もう確かにここに子供たちがいたらすばらしい講演でもあったし，よかったんだろうなと考えますけども，実際に休みの日に子供

たちを呼ぶ輸送，その他いろいろ考えますと，ウーンというところもありますし，学校の中であいった講演会を実施する，そこに一般の方に来てもらう，これも一つの手だと思いますけども，このあたりも含めましてまた１回学校長その他と相談はしていきたいと思います。どうもありがとうございます。

○議長（松田貴志君）　美馬議員。

○７番（美馬友子君）　ぜひ，生徒の数も減ってるんで，私たち住民が学校に出向いていくんは何ら問題がないと思うんで，その点よろしくお願いしたいと思います。

以上です。

○議長（松田貴志君）　内谷議員。

○１番（内谷安宏君）　２年前，令和６年度にあった公共ホール音楽活性化事業が令和７年度は70周年とかのイベントがあって忙しいからできんなっていうように諦めたようなところはあったんですけど，今回入ってくるかなと期待してたんですけどもどうもなさそうな感じなんですけども，これは入れる，入れないの検討はされたんですか。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　恥ずかしながら，締切りが切れとったというところと，１回これしてますので，私もすいません，細かいところは把握できてないんですが，開催するとなればスタイルが大分変わるというか，例えばコーディネーターが前回来たんですけど，そういったコーディネーターも来てくれなくて自力でやっていくというふうには聞いてますので，実施に際してはそういったところもいろいろ確認は必要かというふうには考えております。

すいません，今回は締切りが過ぎとって申し訳ないんですが，そういったところでございます。

以上でございます。

○議長（松田貴志君）　内谷議員。

○１番（内谷安宏君）　締切りが過ぎているって確認したってことは，やってみようかなと考えて調べたっていうことですか。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　そういったさっき言ったようにコーディネー

ターが来ないとかいろいろあるんですが，予算はどうかなっていうところで一応確認をさせてもらいました。

以上です。

○議長（松田貴志君）　内谷議員。

○１番（内谷安宏君）　今回，もう締切りが過ぎてるということで，今年度は仕方がないとは思うんですけど，さらに来年，令和９年度に向けてできるように準備を進めてほしいと思います。

この事業はたしか町長が初めに言い出したようなっていうのを去年聞いたんですけども，町長としてもやってほしいと思っていると思うので，どうでしょうか，来年度進めてもらうために教育委員会の体制づくりとかそういったところ，何か思うところがありましたら何かコメントをいただきたいと思いますが。

○議長（松田貴志君）　野上町長。

○町長（野上武典君）　この事業って，私が研修に行ったときにそういう誘いがあったんでそれに乗ったというような事業で，５年のうちに３回ほどは何らかの助成がいただけるというようなことを聞いとりましたんで，１年空けて８年度という思いは私にはあったんですけど，そう言うた時には既に遅かったというような状況でございました。

いろいろ２回目になると大変なところはあるんですけど，やった経験は，ノウハウは多少できているということを考えれば，また遅うなるんやけど９年度に向けてやっていってもらえたらと，私からも教育委員会のほうには申しておきたいと思います。

以上です。

○議長（松田貴志君）　内谷議員。

○１番（内谷安宏君）　ありがとうございます。

町内でなかなか本格的な音楽に触れる機会っていうのはないと思いますので，特に生徒はいい体験になると思いますので，できるように進めていただきたいと思います。よろしくお願いします。

○議長（松田貴志君）　美馬議員。

○７番（美馬友子君）　すいません，高校生支援のことについてお伺いします。

５年から始まってもう３年間済んだんで，手慣れてきた事業だと思う。効率よくす

るために，４月１日現在の高校生っていうたら数は分かっとんで，いうたら給付する最終の月がもう何か月もあるのでそれを３か月に納めるとか，そういうことをしたら担当者はこれが終わって次のことができるとか，業務効率化できませんか，この事業。

○議長（松田貴志君）　石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　そういう観点も必要かと思いますが，実態としまして例えば在学証明とかを取るんになかなかで，割と９月超えてとかそういう申請もありますが，そういった点も踏まえまして１回，今，要綱を11月末までにしています。できるだけ９月末までっていうお願いもしたんですが，何でしたら段階的にそういう短縮，そういったところも検討が必要かというには考えております。実態を踏まえまして，なかなか難しいとこもあるんですけど，そういうふうには考えております。

以上です。

○議長（松田貴志君）　美馬議員。

○７番（美馬友子君）　もう大事な子育て支援に助かる予算なんで，ぜひ保護者の方もほれに協力してくれるようにＰＲしてください。よろしくお願いします。

○議長（松田貴志君）　私から１点いいですか。

先ほどから何点か質問があったんですが，スポーツの地域おこし協力隊の募集についてですが，今回目的を持って採用される部分が今までより色濃い部分もあるんかなって思うんですが，局長の中での採用に求める条件というか，そこらあたりどの辺を期待しているとかの思いがあればお聞きしたいと思います。

石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　当然，大前提はスポーツに親しみがあるというか，当然ほれで来てくれると思うんですけど，あとそしたら地域おこし協力隊って基本的には勝浦町になじみのない方が来る可能性が高いというところですが，勝浦町になじんでいただくと。コミュニティーですね，町民との。スポーツの知識，できれば経験もあって，プラスあと町民になじんでいただけると。当然，健康な方ですね，スポーツ。あまり条件をそろえたらなかなかまた人材確保に困ると思いますので，そういったところをまずは備えたような方に来ていただきたいなというふうには考えて

おります。

以上でございます。

○議長（松田貴志君）　今回は，大変重要なミッションを与えられるとは想像しとんです。だからこそ，先ほど花房議員の答弁にもあったようにＫ－Ｆｒｉｅｎｄｓさんのノウハウって言うたんかな，知見を頼りに進めているということですが，さっきの答弁では以前の反省を踏まえての部分の具体的な方策という部分が見えてこなかったんです。だから，同じことを繰り返したんではあかんと思うんで，もし局長に今の段階で次こそはしっかりと採用に結びつけるという部分の具体的な方策があればお聞きしたいんですが，よろしくお願いします。

石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　先ほども触れたんですが，取りあえずスポーツということで，スポーツの関係者の方に具体的にある程度お声がけをしていくといったところで候補者を掘り起こすっておかしいんですけど，そういったところでできれば候補者の方はある程度もうめどをつけていくと，そういったところを何でしたら方法としては取ってみたらどうかなというふうには考えております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君）　一番理想的なのは，新年度４月からの採用に合わせて募集をかけるのが一番集まりやすいと思うんです。一番の区切りの時期でもありますし，より具体的に言えば，大学であるとか大学院であるとか，そこでスポーツ関連のマネジメントであるとかコーディネーターの様々な研究をされた方であるとか，スポーツによる知見を地域で生かして，そこでの実績を持ってまた次の分野に出ていこうっていう意欲ある若者こそがそういった部分に適任かなって私は考えるんです。

だから，先ほど花房議員は早め早めとは言うたものの，私は通年で，仮に来年の春から確実にもし採用できるんだったらそれでもいいんかなって思うんよ。条件的に，だって今の計画では３年計画で進められていると思うんですが，ごめん，言葉は悪いけど，妥協の上であまりにも競争の原理が働かない中で３年間を雇い切るよりも，しっかりと精査，さらに意欲ある人が多く募集に応じてくれた中で選んでの３年間のほうが，将来的に考えたらより勝浦町に大きなものを落としてくれそうな気もするんですが，そこらあたりの採用方針，先ほど花房議員の答弁にも答えられてはいたんです

が，もう今の私の視点の部分に関して今の局長はどのように受けられますか，聞かせてください。

石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君）　これは，もう大変抽象的な表現になるんですけど，いざ応募があって採用となれば面接なり試験なりありますので，特に面接のほう，そこらでどこまでっていうんはあるんですけど，ほこらにおいてそういった点，人柄でありますとかそういったところはしっかり見極めるようになると思いますので，そういった段階をまず踏んで，今，議長おっしゃったように例えば将来的なこと，そういったところも勘案しながら人柄をしっかり見て採用，採用しないの判断をするようになるかなと考えております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君）　採用に向けて，局長のほうもおっしゃっていたように営業活動が大事になると思うんです。徳大の健康科学的な分野の先生とかも専門学校に出入りされてたり，またＫ－Ｆｒｉｅｎｄｓ関連で出入りされてる教授の下でいろいろ学ばれてる学生さんも多くいると思うんで，いろんな人的なネットワークを最大限生かした上でよりよい人を雇えるような形，時期にこだわらず，そこらあたりこだわってほしいなと思いますので，よろしくお願いします。

ほかに質疑はありませんか。

いけますか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君）　以上で教育委員会関連の質疑を終わります。

議事の都合により，休憩とします。

午後２時56分　休憩

午後３時10分　再開

○議長（松田貴志君）　休憩前に引き続き会議を開きます。

農業振興課関係について詳細説明を求めます。

西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　令和８年度一般会計当初予算，農業振興課関連について資料に基づき説明させていただきます。

予算額といたしましては２億4,271万9,000円で，対前年度予算1,440万3,000円の減となっております。

主要な事業といたしまして，１つ目が町単独農業振興事業補助金1,869万6,000円で，継続事業であります。２つ目が，日本型直接支払制度事業，6,902万7,000円でございます。３つ目が，農村環境改善センター長寿命化改修事業1,377万1,000円となっております。

詳細につきましては，後ほどマネジメントシートにより説明させていただきます。

２ページ目になります。

事業別予算概要について説明させていただきます。

５款１項１目，事業番号50001農業委員会運営費624万円となっております。事業概要としましては，主な経費が農業委員会委員報酬444万1,000円となっております。

次に，５款１項２目，事業番号50002農業総務費51万円で，職員手当などとなっております。

同じく５款１項２目，事業番号50027人・農地プラン整備事業777万4,000円で，対前年度が1,485万5,000円の減額で，事業概要としましては国の農業次世代人材投資交付金390万円，新規就農者初期投資促進事業375万円で，申請見込み者の減少に伴う減額となっております。

次に，５款１項３目，事業番号50003農業振興費3,017万4,000円で，対前年度163万7,000円の増額となっております。事業概要としまして，会計年度任用職員給与290万4,000円，町単農業振興事業補助金1,864万9,000円などで，会計年度任用職員の雇用形態変更に伴う増額となっております。

次に，５款１項３目，事業番号50039農業関連地方創生事業540万円で，対前年度742万5,000円の減額となります。事業概要としまして，徳島県農山漁村未来投資事業補助金250万円，町単新規就農給付金100万円，勝浦みかん生産販売促進協議会補助金150万円などで，県補助事業に対する申請者見込みの減少に伴う減額となっております。

次に，５款１項４目，事業番号50029経営所得安定対策事業51万3,000円で，主に農業再生協議会への補助金となっております。

次に，５款１項５目，事業番号50006畜産業費10万9,000円で，事業概要といたしま

しては感染症法や家畜伝染予防法対応等の費用となっております。

次に，５款１項６目，事業番号50031日本型直接支払制度事業6,902万7,000円で，対前年度が398万4,000円の減額となっております。事業概要といたしましては，会計年度任用職員給与255万8,000円，システム更新委託料202万円，中山間交付金4,323万9,000円，多面的交付金1,832万円で，令和７年度は中山間地域等直接支払交付金事業の新たな対策期の初年でありました。交付金の基礎となる協定参加農地面積が未確定だったことから，そのあたりも加味した計上であったことや新対策に対応するためのシステム更新が必要だったことから，令和８年度におきましては減額となっております。

次に，５款１項７目，事業番号50009土地改良事業推進費6,442万5,000円で，対前年度168万4,000円の増額となっております。事業概要としまして，勝浦土地改良区負担金4,092万4,000円，県営事業負担金2,340万円などで，県営事業のストックマネジメント事業の事業拡大に伴う町負担金の増額となっております。

次に，５款１項９目，事業番号50011農業改善センター運営費2,413万3,000円で，対前年度1,123万3,000円の増額となっております。事業概要は，指定管理業務委託料970万2,000円，長寿命化及び改修工事設計委託料1,377万1,000円で，設計委託業務に関する経費の増額であります。

次に，５款１項10目，事業番号50010農業センター運営費28万4,000円で，事業概要といたしましては農業センター敷地借地料となっております。

次に，５款１項13目，事業番号60005国土調査事業で41万円，地籍調査に係る経費となっております。

次に，５款１項19目，事業番号50037６次産業化推進事業398万8,000円で，事業概要としましては指定管理業務委託料213万4,000円，かんきつテラス徳島内町施設借受料86万7,000円となっております。

次に，５款２項１目，事業番号50012鳥獣対策事業1,380万3,000円で，主に有害鳥獣対策捕獲報酬等謝礼1,300万円となっております。

次に，５款２項１目，事業番号50013林業総務費負担金1,021万1,000円で，対前年度285万9,000円となっております。事業概要は，徳島東部吉野川流域森林管理システム推進協議会負担金が1,008万7,000円で，森林境界明確化事業における境界候補図作

成の増加による増額となっております。

次に，５款２項２目，事業番号50014林業振興費571万8,000円で，対前年度580万5,000円の減額となっております。事業概要は，用地購入費100万円，森林環境譲与税基金積立て249万円となっており，令和７年度は林地台帳システム地番統合作業の委託を実施したことや基金の積立額の減少により，令和８年度につきましては減額となっております。

次に，マネジメントシートにより説明いたします。

まず，町単独農業振興事業補助金になります。目的は，町内の既存の農業施設，田畑の維持及び将来に向けての農業振興を図ることとし，事業概要としましては生産基盤整備事業，労力軽減環境整備支援事業，農地利用集積流動化支援事業，勝浦産農産物活性化事業，みかん活性化促進事業を大分類とし，国，県の基準に満たない事業の補助などを行っております。内容は，利用状況を鑑み毎年度見直しを行っており，事業費は1,869万6,000円で，財源内訳は全額一般財源としております。

次に，日本型直接支払事業につきましては，目的は農業の有する多面的機能の維持，発揮のための地域の共同活動や営農活動に対して支援を行い，地域で農地を守っていくことであります。協定農地の面積により交付される交付金を基に，集落や活動団体が集落協定や活動計画等で取り決めた共同活動などを実施し，地域の農地の維持保全活動を行います。町では，中山間地域等直接支払交付金事業と多面的機能支払交付金事業を実施しております。

事業費は6,902万7,000円となっており，主な歳出は中山間地域等直接支払交付金が4,323万9,000円，多面的機能支払交付金が1,832万円，管理システムデータ整備及び現地調査確認解析業務が202万円となっております。財源は，国県支出金の4,681万9,000円，一般財源2,220万7,000円なっております。

また，中山間地域等直接支払交付金のスマート農業加算を活用したドローン防除を実施いたします。これは，スマート加算分を勝浦町中山間直接支払推進協議会が取りまとめ，委託を行い，請負業者が協定参加者からの依頼を受け，ドローン２台を活用し調整や測量等を行い，みかん園地の防除を行います。令和８年７月からの防除受託に向け，現在実機での訓練などを実施しており，今後状況を見て増大を予定しております。オペレーター数は現在20名，中山間協定農地としましては畑で約200ヘクター

ル，防除可能面積は１日当たり３から3.5ヘクタールとなっており，料金は10アール当たり4,000円としております。

次に，勝浦町農村環境改善センター長寿命化事業になります。目的は，長寿命化改修工事を実施し，サービスの維持と改善を行い，利便性の維持と向上を図ることで，建設から35年が経過し，施設整備の老朽化が進んでいるため，長寿命化及び改修工事を行います。

令和８年度に設計業務を，令和９年度に工事実施を予定しております。

事業費といたしましては，設計委託料1,377万1,000円で，過疎対策事業債を見込んでおります。

工事内容といたしましては，建築工事，内装，天井防水工事などの建築工事と電灯設備，音響設備，舞台照明の電気設備工事，空調設備，蒸気設備，給排水設備などの機械設備工事，また座席改修等を考えております。

以上が令和８年度一般会計当初予算の農業振興課関連の詳細説明となります。

○議長（松田貴志君）　以上で農業振興課関連の詳細説明は終了しました。

これより詳細質疑を行います。

農業振興課関連について質疑はありませんか。

内谷議員。

○１番（内谷安宏君）　そしたら，町単独農業振興事業補助金についてお伺いいたします。

令和７年から比べて何か新しいものがあったり，またはなくなったものがあったら教えてください。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　令和７年度をもって終了予定といたしましては，糖酸度計導入補助事業の予定をしてます。

それと，現在，今，野焼き等が問題になっておるので，そこらで野焼き対策としてチッパーなど何かそういった形で補助できるものがないかということで検討しております。

○議長（松田貴志君）　内谷議員。

○１番（内谷安宏君）　糖酸度計は二，三年やったんですか。トータルどれぐらい利

用があったかとかありますか。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　糖酸度計につきましては，令和５年度で６件，令和６年度も６件，令和７年度は現時点で３件となっております。

○議長（松田貴志君）　内谷議員。

○１番（内谷安宏君）　実績ありがとうございます。

　チッパーに関してもきっと要望が大分あると思いますので，使いやすいメニューを検討していただけたらと思います。よろしくお願いします。

○議長（松田貴志君）　長尾議員。

○３番（長尾隆資君）　２点，お伺いしたいことがございます。

　町単の振興事業補助金について，勝浦農産物活性化事業っていうんがございます。ほれは，ほな後でっていうことにして，苗木の補助っていうんがございますが，これは何か私の認識はみかんの苗木だけが該当するんであって，ほかはできないというようなことを聞いておりますが，それで間違いないでしょうか。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　今現在におきましては，みかんに限定して補助のほうをさせていただいております。

○議長（松田貴志君）　長尾議員。

○３番（長尾隆資君）　そうしましたら，事業の概要のほうに勝浦産農産物の活性化事業というのがあります。これがどのようなことかお聞きしたいんと，例えば活性化をするためにみかんだけでなく以外のもんの苗木とかにも補助金を出して活用できるようなことは，現在はみかんだけって聞いてますからないわけですが，今後そういうようなことも考えられますでしょうか。活性化の事業っていうんはどういうようなことか，例があったら１つでも結構です，どのようなことかっていうんを教えていただけたらと思います。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　議員お尋ねの勝浦産物の利用促進事業ということで，今現在メニューとしてありますのが勝浦産農産物等の付加価値を高めることを目的とし，新製品の開発活動を支援することで農家の所得向上を図るということで，加

工品の研究とか開発を行う事業について補助のほうをしております。

○議長（松田貴志君）　長尾議員。

○３番（長尾隆資君）　分かりました。ほなほれで，加工品とかほういうようなことに力点を置いてるっていうことが分かりました。ありがとうございます。

それと，もう一つ補助金が出るに当たって，主な項目で土地の改良っていうのと農地の修繕っていうんを，これも例がありましたらこういうことですっていうんを教えていただけたらと思います。あと，園内の道路整備とかこういうんはもう分かっておりますので，この２つ，こういうことですっていう例があったらよろしくお願いします。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　例がよろしいんですか。

一応，事業の目的としては，議員おっしゃったように農作業の省力化，軽労働化を図るため，小規模な農地の造成や改良，果樹園地及び水田の平たん化の改良を行うなどというような目的と，あと農業を継続することを目的とし，補助災害復旧事業の採択基準に満たない小規模な被災農地，農業用施設の修繕工事を行うということでメニューのほうを設けてはいるんですけど，例と言われたら今すぐぱっと思いつく分がないもので。

○議長（松田貴志君）　長尾議員，もう一回質問を整理してもらえますか。

ごめんなさい，町単農業補助金があるじゃないですか，ほやけん結局聞っきょうことで答弁もらって，どういう部分が課題であるとか，どういう部分をこうしてほしいとか，そこにつなげてもらわなんだら議論にならんと思うんで，できればそういう形にしてもらえたらなと思います。

いけますか。

長尾議員，どうぞ。

○３番（長尾隆資君）　土地の改良と農地の修繕，どのようなことかといろいろあるかと思うんですけど，例があったらうれしいなと思ったんですけど，平たんにするとか農地の修繕というたら，例えばみかん園地の石垣の段が崩れたとかっていうんも修繕になるんかなっていうような，そういうような感じっていうことでよろしいですか。すんません，聞くほうがちょっと。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　すいません，例とおっしゃいました。

議員おっしゃるように，石垣の修繕等が補修事業のほうになります。

○議長（松田貴志君）　長尾議員。

○３番（長尾隆資君）　大体分かりました。石垣が崩れたであるとかっていう，ほういうことかなっていうんは思っておりました。

それと，土地の改良っていうんは，例えば用水路がもう長いことたってかなり漏水したり，ほういうふうな漏水が漏れようので園地が水が越してきて，そういうようなことの水を止めるっていう，すんません，ほんなんも大丈夫でしょうか。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　今現在，水路の復旧等についてはメニューのほうには設けさせてはいただいてはおりません。

○議長（松田貴志君）　小休いたします。

午後３時35分　休憩

午後３時37分　再開

○議長（松田貴志君）　再開いたします。

西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　すいません，訂正させていただきます。

私，先ほどそういったメニューは今現在ないと申し上げたんですけど，すいません，勘違いもありまして，災害復旧事業の採択基準に満たない小規模な被災農地，農業用施設の修繕工事というのはメニューでございます。この分については，水路の石垣が崩れた部分とか水路の傷んだ部分を直すというものには該当します。国，県の採択基準に満たない小規模な工事になりますので，あまり大きな工事はできないものと考えます。事業費の２分の１以内，上限20万円の補助を設けてはおりますが，それ以上になるものは国なりそういったほうの事業を活用していただきたいと考えております。

○議長（松田貴志君）　長尾議員。

○３番（長尾隆資君）　分かりました。

そういう例を聞きたいというか，答えがぴったり返ってきてうれしく思います。個

別に近くで相談されてることがあるんで，また相談に乗っていただきたいと思います。ありがとうございます。

以上です。

○議長（松田貴志君）　花房議員。

○５番（花房勝一君）　２点ほど。

まずは，農村環境改善センター長寿命化事業につきまして，令和８年度は改修設計ということ，ほんで９年度から改修工事ということなんですけど，今の時点で分かっておればでいいんですが，使えない期間っていうんは，どれぐらいの時期からっていうんはそうですが，８年度に設計でもう使えんようなるのかどうか，また実際の工事をいつから考えておられるのか，お願いします。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　農村環境改善センターの長寿命化事業でございますが，一応設計のほうで令和８年度を予定しております。それで，設計の期間中については使用できないということはないと考えます。それで，工事を一応令和９年度から計画はさせてはいただいとんですけど，今現在，県の測量士協会というとこでいろいろアドバイスなりもらっておるんですけど，そういった中で話しする中で工事としては約１年近くかかるんでないかということで，閉館とかそういったことについてはまた，どの時期から使えなくなるかっていうようなことまでは，そこまでは考えてないというか判明はしてないんですけど，そっから指定管理者なりそこらと協議を進めていって，なるべく支障が少ない形で工事のほうを行えたらと考えております。

○議長（松田貴志君）　花房議員。

○５番（花房勝一君）　できたら，成人式じゃの出初めの時期を避けていただきたいのやからということを要望しておきます。

次が，これは予算書の77ページの細かいんですけど農業基盤促進事業費の中のため池調査委託料330万円，これは何に当たります。これって，農業振興課じゃない。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　こちらにつきましては，建設課のほうの科目になります。

○議長（松田貴志君）　花房議員。

○５番（花房勝一君）　そしたら，またそちらで聞きます。

以上です。

○議長（松田貴志君）　瀬戸議員。

○６番（瀬戸直一君）　お願いします。

50039の農業関連地方創生事業なんですが，マイナス742万5,000円減額になってますが，勝浦みかんのブランド力，品質，生産性の向上のための支援というんで上がってるんですが，県単補助事業によるドローンの購入台数の減少っていんはどういう意味ですか。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　すいません，事業別予算概要の備考の欄での県単補助事業によるドローンの購入台数の減少というふうな表現をさせていただいとったんですけど，すいません，こちら今年度におきましてＪＡのほうで県単を活用してドローンのほうを購入しております。その分が７年度事業であったということで，８年度においてはないということで，大体その分が割と減額の要因であったということで記載させていただいたんですけど，書き方が誤解を与えるような表現となってしまいましたので，そこら辺申し訳ございませんです。

○議長（松田貴志君）　瀬戸議員。

○６番（瀬戸直一君）　そしたら，ＪＡで購入したんで，役場としてはしないということなんですか。

○議長（松田貴志君）　前の年に。７年度との比較やけん。

小休いたします。

午後３時44分　休憩

午後３時44分　再開

○議長（松田貴志君）　再開いたします。

西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　令和７年度に必要とした補助のほうが８年度は申請がなかったことで必要なくなったことから減額となったと。そして，今後のドローンについてはまたそういったＪＡでのリースでなく，中山間のスマート農業加算のほうを活用していきますので，そちらのほうで機械購入っていうんも検討しておりますの

で，今後ドローンを増やしていかないということではございませんので，ご了承いただけたらと思います。

○議長（松田貴志君）　瀬戸議員。

○６番（瀬戸直一君）　了解しました。

○議長（松田貴志君）　ほかに質疑はありませんか。

　節議員。

○９番（節　公一君）　確認させていただきたいんですが，今度，畜産団地の使用料が４月１日から一応改正されるとしたら，８年度はどんだけ利用料が減るんかなと調べてみたんですが，これって入の畜産環境システム施設使用料というところに多分それが入ってくると思うんですが，７年度と８年度が同じっちゅういうことは，８年度は取りあえず全部使うたっていうことにしといて，後で実績を見て計算すると，そういうやり方を取っとるということでええんですか。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　こちらにつきましては，年度当初にどの分を使うかっていうことを協議して，ほんでその分で１年間使用していただくと。ほんで，年度末に使用料を支払いしてもらうというような形になろうかとは思っております。

○議長（松田貴志君）　節議員。

○９番（節　公一君）　入が７年度と同じ金額をしとるっていうことは，取りあえず歳入のほうは前年並みにしといて，後は実績を見て支払いを決めるということでええんですかっていう質問。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　当初に一応取り決めて契約って形で，ほんで今現在何棟使われるかっていうんが分からないので，全体の使用料のほうを歳入として……。

○９番（節　公一君）　計上してあるわけでしょう，今は。全部使うという前提で計上してあるわけやね。

○農業振興課長（西濵浩史君）　そうです，はい。

○議長（松田貴志君）　節議員。

○９番（節　公一君）　ほんで，４月１日からあれやから，今年度は何ぼ使いますという申請をしてもろて，後は実績を見てそのとおりだったかどうかということで支払

いを決めるという，そういうやり方ですかって。そういうやり方ならええやって，僕は今年度何ぼぐらい使用料が減るんかなというのを見てみたんやけど，計算しみたけど，これができんもんで，７年度と全く同じ使用料にしてあるもんで，本来は減った分がＡ，Ｂ，Ｃ，Ｄのうちのどれかを減らすんかなっていう，それがもう既に決まっとんかなと思ったんやけど，そうじゃないということですね。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　相手農家さんと，今年度につきましては何頭おるんでどの棟とどの棟を使うっていうのを当初に決めておきまして，ほんでその額を歳入として年度末にお支払いしていただくというようなことになろうかと思っております。

○議長（松田貴志君）　節議員。

○９番（節　公一君）　ほやけんその期間が４月１日から来年度の３月31日までの期間，期間がそういうことは，それこの１年間ということでいいんですか。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　４月１日から翌年の３月31日までの使用料という形で当初に決定いたします。

○議長（松田貴志君）　節議員。

○９番（節　公一君）　了解しました。

○議長（松田貴志君）　美馬議員。

○７番（美馬友子君）　立川地区の水源涵養地の購入の100万円の件です。

水資源を守るんか，流量を守るんか，また県の事業のために購入するんか，それってどうなんでしょうか。小休でもええ。

○議長（松田貴志君）　小休いたします。

午後３時49分　休憩

午後３時50分　再開

○議長（松田貴志君）　再開いたします。

西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　目的といたしましては，棚野ダム上流域の私有林を購入し，水源涵養地として町が管理することにより治水対策を行い，災害の発生を抑

制するということを目的としております。

○議長（松田貴志君）　美馬議員。

○７番（美馬友子君）　これって，個人の土地でない，立川地区の水源涵養地なんですか。購入費は立川地区に入るん，個人。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　調査用地といたしましては，個人の方の用地であります。

○議長（松田貴志君）　美馬議員。

○７番（美馬友子君）　１件で済むんですか。

○議長（松田貴志君）　小休いたします。

午後３時51分　休憩

午後３時52分　再開

○議長（松田貴志君）　再開いたします。

西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　８年度につきましては，了承をいただいた方の農地のほうを取得する予定としております。

○議長（松田貴志君）　美馬議員。

○７番（美馬友子君）　安全のために，次年度も続くっていうことやね，分かりました。

○議長（松田貴志君）　ほかに質疑はありませんか。

福井議員。

○２番（福井裕美君）　お尋ねします。

農村環境改善センターの長寿命化事業の改修設計の費用ってすごい高いなと思ったんですけど，これは入札とかはされるんですか。っていうか，もうこれで決定なわけでしょうか。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　あくまで予算でありますので，実際，実施に当たりましては入札をして業者のほうは決定いたします。

○議長（松田貴志君）　福井議員。

○２番（福井裕美君）　分かりました。予算で決めとるっていうことです。

すいません，また先の話なんですけど，改修工事ってどのくらいかかると予想されてますか。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

分からんなら分からんでええけん。

○農業振興課長（西濵浩史君）　設計のほうを発注しまして，設計額が決まりました段階でまた議会のほうに報告なりさせていただきたいと思います。今現在では，幾らかかるっていう額まではお答えすることは難しいかと思います。

○議長（松田貴志君）　福井議員。

○２番（福井裕美君）　分かりました。

すいません，設計の入札っていうと，何者でされるんですか。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　すんません，入札につきましては一般競争になろうかとは思うんですけど，そこらはまだ指名審査委員会のほうにも出しまして，そこらでも協議とか話をさせていただいてからになりますので，今の時点でのお答えは差し控えさせていただきます。

○議長（松田貴志君）　福井議員。

○２番（福井裕美君）　２ページの６次産業化推進事業っていうのは，すいません，どんなことをされてるんでしょうか。すいません，また確認させてください。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　６次産業化推進事業につきましては，今現在かんきつテラス徳島内にありますオレンジファクトリーを営業許可基準充足施設化して営業許可取得者を増やし，地場産品を活用した商品化を目指すことを目的として事業を行っております。

○議長（松田貴志君）　福井議員。

○２番（福井裕美君）　そうでした。

これって，Ｋ－Ｆｒｉｅｎｄｓさんが作ってるお芋とかのことですか。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　Ｋ－Ｆｒｉｅｎｄｓさんでまんまいものほうをこち

らを活用して商品開発して作っていただいております。

○議長（松田貴志君）　福井議員。

○２番（福井裕美君）　分かりました。

これ２ページ読みますと，赤文字でマイナスとかというのがあるんですけど，前年度の実績からこういうふうに見込みでされとんだなと思います。農業次世代人材投資交付金，新規就農者初期投資促進事業補助金等が前年度の34.4％と少ないので，少なめに今年度，来年度を見積もられているんですけれども，もうちょっと頑張っていただきたいなと思うのですが，意気込みをお願いいたします。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　議員おっしゃっていただいておりますように，ここら今後，町の農業を将来にわたって継続していくためには重要な事業であると考えております。今後におきまして，いろいろ周知なり営農相談等を通じまして活用していただけるように努めてまいりたいと思ってますので，今後ともよろしくお願いいたします。

○議長（松田貴志君）　福井議員。

○２番（福井裕美君）　よろしくお願いいたします。

すみません，さっきのオレンジファクトリーの件なんですけれども，あの場所じゃないと加工はできないんでしょうか。何かすごい遠いところにあるなと私は３年前から思ってたんですけれども，あの場所じゃないとできないんでしょうか。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　営業許可とか許可の関係もありまして，今うちのほうでもある施設につきましてはオレンジファクトリーで許可のほうをもらっているのでそこだけにはなるんですけど，個人で整備して許可を取られたらほれは当然個人の施設でも大丈夫なんですけど，町の分につきましてはオレンジファクトリーだけになろうかとは思います。

○議長（松田貴志君）　福井議員。

○２番（福井裕美君）　農村環境改善センターの調理場ではないんですか。すいません，よう知らんのんやけど，あそこはないんですか。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　いろいろ制限なり許可なりがありまして，今現在，改善センターのほうの調理室でのそういった商品開発であるとか営業許可取得っていうんはできないというようなことになっております。

○議長（松田貴志君）　福井議員。

○２番（福井裕美君）　分かりました。ありがとうございます。

○議長（松田貴志君）　ほかに質疑はありませんか。

ごめん，先，ほな花房議員。

○５番（花房勝一君）　先ほどの関連なんですけど，人・農地プラン事業で見込み数が減っているっていう想定をされた，もうこれって分かり切っとんですか。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　現在，そういった形で相談があったとか，そういったことを考えているっていうような相談があった方が今現在ないような状況ではあります。急に来ても対応できるぐらいの最少の予算については確保させていただいたというような状況であります。

○議長（松田貴志君）　花房議員。

○５番（花房勝一君）　最小って言ったら，どれぐらいを考えておるんですか。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　今現在，１名の，はい。

○議長（松田貴志君）　花房議員。

○５番（花房勝一君）　ほな，仮に２名来たら，補正で対応できるんですか。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　いろいろ手続もありますし，すぐに就農するっていうことにもなかなかならないかと思います。そういった相談も含めながら申請のほうを行っていくんですけど，ある程度決まりましたらその時点で補正のほうをお願いすることもあろうかとは思います。また，そのときはよろしくお願いいたします。

○議長（松田貴志君）　花房議員。

○５番（花房勝一君）　理解しました。

以上です。

○議長（松田貴志君）　井出議員。

○１０番（井出美智子君）　改善センターの改修のことなんですけども，建物全体の改修であって，私のイメージは加工施設のほうの改修をメインにしてくれるのかなっていうイメージがあるんですけども，改善センター全体の改修の予算ですよね，これ。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　全体と言ってええもんか，そういったホール内の設備だったりとか，今，議員おっしゃった加工室のことも含めたそういった意味では全体の長寿命化改修工事と考えております。

○議長（松田貴志君）　井出議員。

○１０番（井出美智子君）　加工室も，もう少し利便性をよくしてほしいっていう利用者の声をしっかり聞いて改修にぜひ取り組んでほしいと思いますが，そういうふうなこういうふうにしてほしいっていう声を聞き取る場っていうのはございますか。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　加工室については，こちらのほうもいろいろ意見とかは聞いております。それで，協議していく中でアンケートを取ったらどうかっていう意見もありまして，イベントのときにアンケートを実施してもいいのかなっていうようなことを考えてはおります。そういったことで意見を聞いて，ほかのも反映できるものは反映していきたいとは考えております。

○議長（松田貴志君）　井出議員。

○１０番（井出美智子君）　ぜひ，できてしまってからまた直さなあかんっていうのが，前，スロープの件であったりしたので，二度手間にならないようにしっかりと聞き取りをして取り組んでほしいと思います。よろしくお願いします。

○議長（松田貴志君）　井出議員。

○１０番（井出美智子君）　それと，ドローンのことですけれども，たちまちは令和８年度は中山間を対象にっていうことですが，対象面積が200ヘクタールになっておりますが，実際ドローンが飛ばせる畑っていうのがどれくらいかっていうのは把握されているんでしょうか。電線があっても難しいし，防風林の立ち木があるだけでドローンが近寄れませんので，そういう準備をしなければならないので対象面積も減ると思うので，取りあえず２台で様子を見るっていうことは適切かとは思いますが，ドロ

ーンが飛ばせる畑をどういうふうに増やしていくかっていう取組はどのようにされるのかをお聞きしたいと思います。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　実際にドローンを飛ばせる農地の面積までについては，すいません，まだ把握はできておりません。

それと，ドローン防除に適した園地なり樹形なり防風林等については今後ある程度まとめて農家さんに周知なり，依頼を受けたときに説明させていただいてやっていきたいとは考えております。

○議長（松田貴志君）　井出議員。

○１０番（井出美智子君）　電線は気をつけてても支線に引っかかって，うちも去年買って，飛ばし始めて１か月で落下させて全損したことがあるので，きっちりとドローンが飛ばせるような状態にするっていうことが大事だと思いますので，取組をよろしくお願いします。

○議長（松田貴志君）　福井議員。

○２番（福井裕美君）　お願いします。

今，井出議員が質問されたので思ったんですけど，質問がまた出てきてしまいました。

かんきつテラスの借受けっていうのは，いつからされとんですか。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　県との契約は５か年の契約になっておりまして，７年度から２回目の契約のほうになっておりますので，令和２年からだったと思います。

○議長（松田貴志君）　福井議員。

○２番（福井裕美君）　令和２年から５年ごとの契約ですか。

中に，井出議員が言われとったように，改善センターの調理室を充実させたらもうそっちで加工できるようにできないんですか。近いのに，あんな高いところに……。

○１０番（井出美智子君）　販売はできない。

○２番（福井裕美君）　できない。そうなんですね。

あと一つ，何か仮オフィスがあるではないですか。あれは，今ってどんな状況です

か。何か使ってらっしゃる利用状況というかはどんな感じですか。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

分かるんやったら答えてください。

○農業振興課長（西濵浩史君）　施設のほう，うちのほうで収入のほうを受けておりまして，今現在２者の業者の方が使用していただいております。

○議長（松田貴志君）　福井議員。

○２番（福井裕美君）　すいません，企画さんの範囲だったんですね，すみません。

なるほど，これ県の施設を借りとるわけですけど，そんなに使用頻度も頻回に利用しよるような感じにも見えないので，このままでいいのかなっていうのは思うんですけど，いかがでしょう，課長。

○議長（松田貴志君）　西濵農業振興課長。

○農業振興課長（西濵浩史君）　テラスの利用につきましては，今県との賃貸契約の２年目になりますので，今後についてどのような利用方法がええかっていうんは考えていく時期に来てるのではないかと考えております。実際，農業振興課だけでの取組っていうんはもう今後難しいんかなと考えておりますので，いろいろ関係他課とも協議して，どういった使い方がいいかっていうんを検討していきたいと考えております。

○議長（松田貴志君）　福井議員。

○２番（福井裕美君）　よろしくお願いいたします。

以上です。

○議長（松田貴志君）　ほかに質疑はありませんか。

いけますか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君）　以上で農業振興課関連の質疑を終わります。

以上で本日の日程は全て終了いたしました。

明日は午前９時30分から会議を開きます。

本日はこれにて散会します。

午後４時12分　散会

以上会議の顛末を記し相違ないことを証するためにここに署名する。

勝浦町議会議長

勝浦町議会議員

勝浦町議会議員